

平成30年度 鳥取県立図書館のすがた



鳥取県立図書館

目 次

1	鳥取県立図書館の目指す図書館像（第2次改定版）の概要	1
2	鳥取県立図書館ネットワーク	5
3	組 織	6
	（1）組織機構	
	（2）職員構成	
4	平成30年度事業の概要	7
	（1）事業計画	
	（2）講座、講演会の計画一覧	
	（3）研修会等日程一覧	
	（4）予算の概要	
5	平成29年度事業実績	15
	（1）利用状況	
	（2）資料相談	
	（3）相互貸借・文献複写・統計	
	（4）研修会・文化事業等実績	
	（5）ビジネス支援・医療健康情報・法情報に係るタイアップ等事業の実績	
	（6）講演等の記録	
	（7）執筆の記録	
	（8）鳥取県立図書館視察者一覧	
	（9）見学等実績	
	（10）職場体験等実績	
	（11）実習等実績	
	（12）メディア掲載	
	（13）蔵書の状況	
6	鳥取県立図書館資料収集方針	48
7	鳥取県立図書館資料保存方針	51
8	鳥取県立図書館資料除籍要領	54
9	県内公共図書館設置状況	56
10	沿 革	57
	（1）旧県立鳥取図書館	
	（2）鳥取県立図書館建設の経緯	
	（3）鳥取県立図書館	
11	施設の概要	62
	（1）敷地・建物の概要	
	（2）配置図	
	（3）平面図	
	（4）各室の概要	

1 鳥取県立図書館の目指す図書館像（第2次改定版）の概要

今回の第2次改定では、現行の県立図書館のミッションを基本的に継承しつつ、その実現のための活動の柱と、その柱を実現するためのキーワードを再構築しました。また、それらに関するサービス指標を後半部分にアクションプランとしてまとめ、計画期間中PDCAサイクルによる進行管理を行い、適宜見直します。

「鳥取県立図書館の目指す図書館像（第2次改定版）」の概要

〈ミッション〉 「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」

〈ミッションを実現するための4つの柱〉

【第1の柱】「仕事と暮らしに役立つ図書館」

（1）地域経済の活性化と地域の自立への貢献

- ビジネス支援サービスの充実 ○働く気持ち応援サービスの充実
- 県政への貢献 ○地域活性化への貢献

（2）豊かな暮らしへの貢献

- 医療・健康情報サービスの充実
- 法情報・困りごと支援・暮らしの安心に関するサービスの充実

（3）ユニバーサルデザインの視点に立ったサービスの推進

- あらゆる利用者に対応したサービスの充実
（子育て応援サービス、高齢者サービス、はーとふるサービスなど）
- 多文化サービスの提供

【第2の柱】「人の成長・学びを支える図書館」

（1）子どもの読書推進

- 子どもの読書推進のための環境整備 ○中学生・高校生の読書推進
- 市町村立図書館と連携した支援

（2）学校図書館への支援

- 学校図書館支援センター ○市町村が行う学校図書館支援のサポート

（3）生涯学習への貢献

- 生涯学習としての読書推進 ○生涯学習の場としての有効利用
- 情報リテラシー向上の支援

（4）居場所としての活用の推進

- サードプレイスとしての図書館サービス ○子どもの居場所づくり

【第3の柱】「鳥取県の文化を育み世界に発信する図書館」

(1) 郷土情報の活用・発信

○郷土資料の収集・保存 ○郷土資料の活用・伝承

(2) 地域文化、文字・活字文化の振興

○出版、書店との連携 ○地方出版文化の振興

(3) 環日本海諸国との交流支援と国際交流の推進

○環日本海諸国への理解促進 ○環日本海諸国との交流促進

○国際交流ライブラリーの充実

【第4の柱】「知の拠点としての図書館」

(1) デジタルネットワークへの対応

○デジタルアーカイブの構築 ○国、他機関等との連携

○Webサービスの強化

(2) 情報へのアクセス環境の整備

○市町村立図書館等との連携・協働 ○アウトリーチ型サービスの推進

○知へのナビゲーションの充実

(3) 人材育成

○職員育成 ○市町村立図書館職員、読書推進活動関係者等への支援

〈4つの柱を実現するための4つのキーワード〉

〔1〕 **ネットワーク** ～全県で県立図書館のサービスを利用できる環境整備～

- (1) 市町村立図書館・学校図書館との連携 (2) 物流システムの活用促進
(3) 危機管理への対応

〔2〕 **専門性** ～図書館が県民の課題解決を支援～

- (1) 所蔵資料の充実及びサービスの充実 (2) 専門機関との連携
(3) 進化する情報化への対応

〔3〕 **発信力** ～図書館の活用促進を県民に発信～

- (1) 県民に対する積極的なアプローチ (2) 多様な図書館活用の提案・普及
(3) Webの特性を生かした情報発信

〔4〕 **保存と公開** ～情報資料の保存と利活用に向けた取組み～

- (1) 適切かつ計画的な資料保存等の推進
(2) デジタル化資料の利活用と県民参加 (3) 書庫問題への対応

〈計画期間〉 平成30年度から平成34年度までの5年間とする

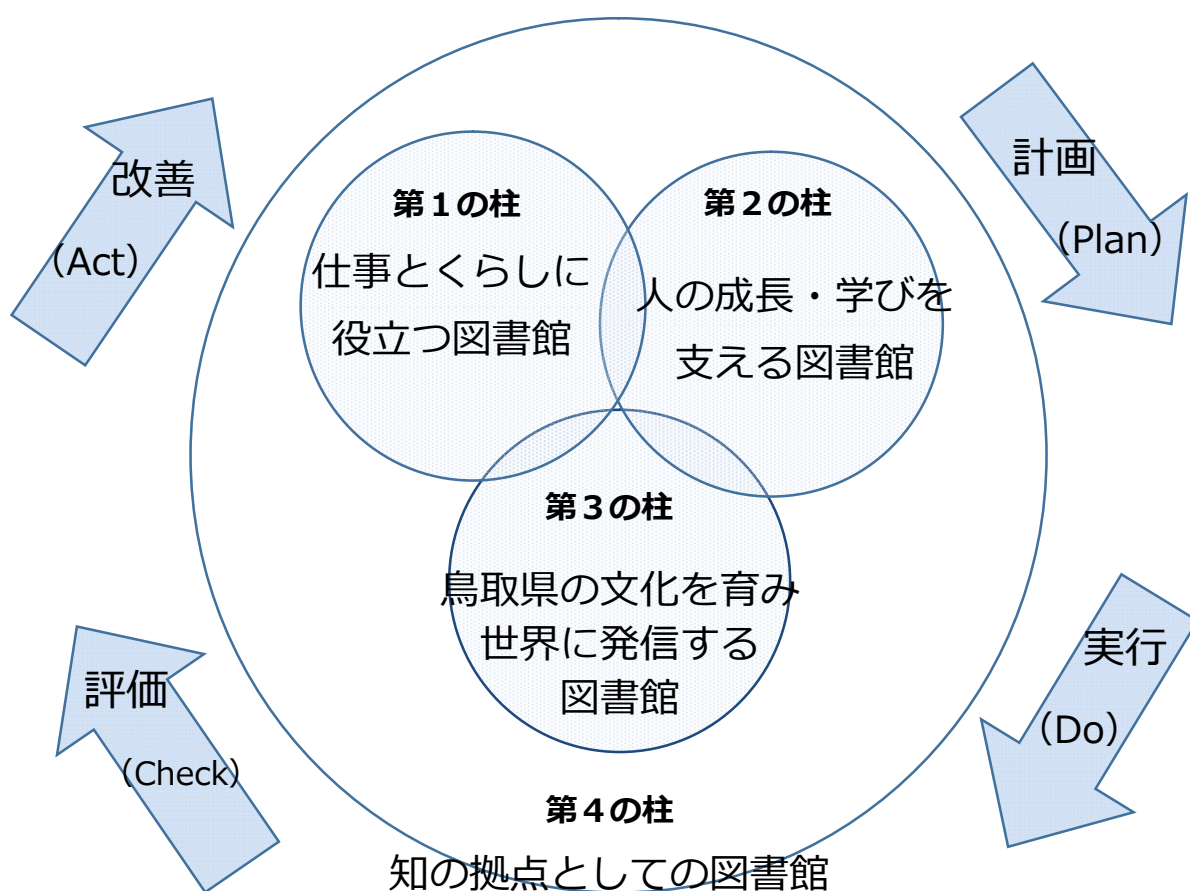
〈進行管理〉 この計画に基づく具体的取組みはアクションプランに示し、毎年度PDCAサイクルにより進捗を管理するとともに、計画の中間年度(平成32年度)に総合的評価を行い、必要に応じて見直しを図る

「鳥取県立図書館の目指す図書館像」のイメージ図

鳥取県立図書館のミッション

「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」

鳥取県立図書館の目指す図書館像 4つの柱



図書館活動を支える4つのキーワード

ネットワーク

専門性

発信力

保存と公開

県民の幸せ、地域の活性化の実現

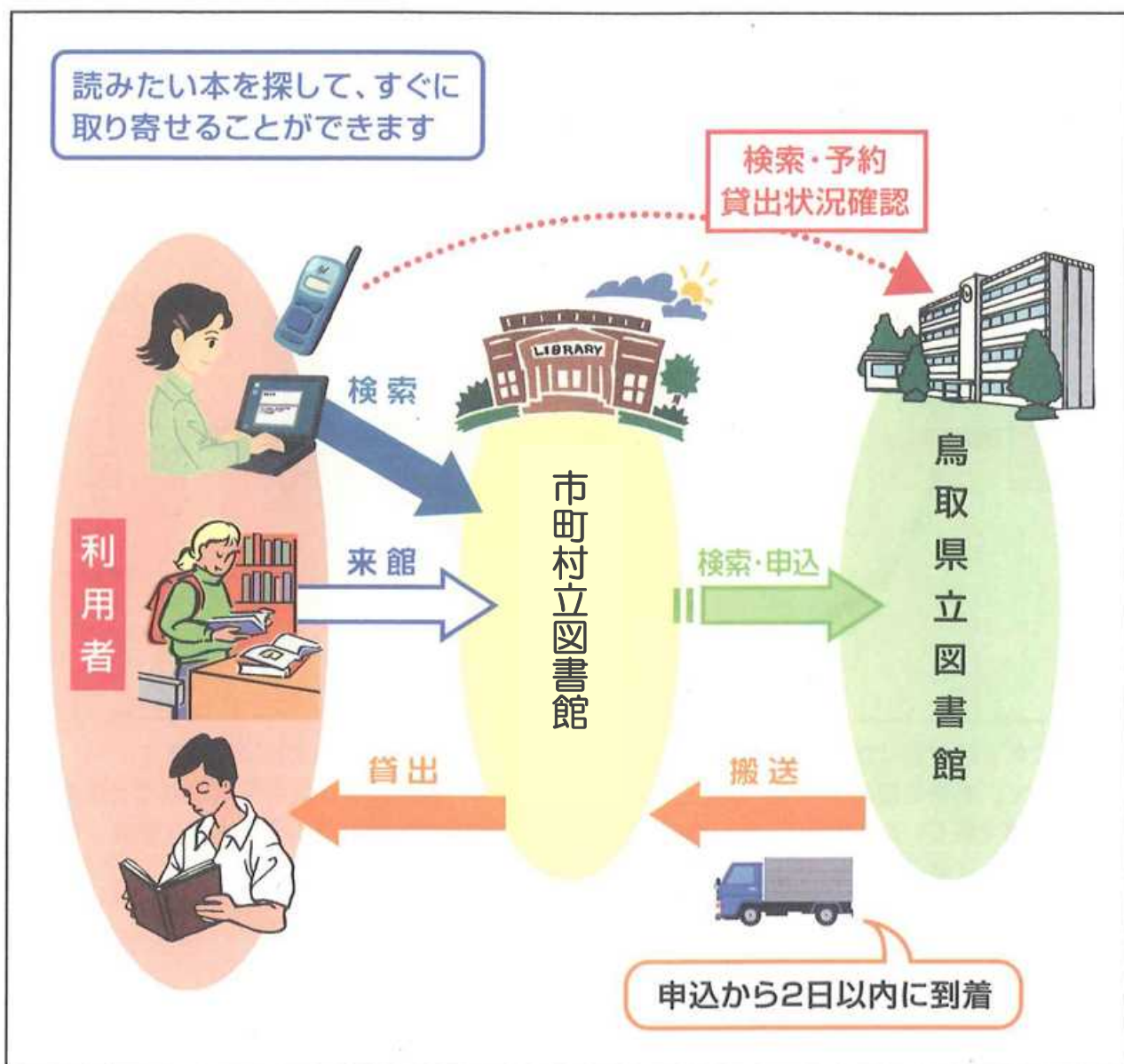
〈進行管理〉

- ・サービス指標を設け、ホームページ等を活用した積極的な情報公開を行います。
- ・サービス指標は平成28年度の数値を基準とし、5年後の具体的な目標値を定めます。
- ・毎年度の鳥取県立図書館協議会で評価を行い、翌年度の事業展開に反映します。
- ・計画期間の中間年である平成32年度には、利用者と関係者による総合的な中間評価を行い、必要に応じて内容の見直しを行います。

〈サービス指標〉

項目		指標	平成28年度 実績数値	平成29年度 最新の実績	平成34年度 目標数値	目標数値算出の ための想定内容
【第1の柱】 仕事とくらしに 役立つ図書館	1	利用者からの資料相談件数	12,923 件	13,075 件	13,500 件	毎年約 100 件 (0.8%)の増
	2	利用者アンケート(満足度調査)の「満足」「やや満足」の比率	—	—	70%	70%
【第2の柱】 人の成長・学びを 支える図書館	3	公共図書館の人口一人当たりの貸出冊数	5.6 冊	5.8 冊	6.1 冊	毎年 0.1 冊の増
	4	ボランティア登録者数	27 人	22 人	37 人	毎年 2 人の増
【第3の柱】 鳥取県の文化を 育み世界に発信 する図書館	5	県立図書館 HP の「鳥取県の情報」「郷土人物文献データベース」へのアクセス数	14,951 件	17,239 件	16,500 件	毎年約 300 件 (2.0%)の増
	6	環日本海交流室、国際交流ライブラリー資料の貸出数	17,700 冊	17,388 冊	18,700 冊	毎年約 200 冊 (1.1%)の増
【第4の柱】 知の拠点としての 図書館	7	横断検索のアクセス件数	84,937 件	93,777 件	90,000 件	毎年約 1,000 件 (1.2%)の増
	8	インターネットによる予約件数	78,138 件	79,036 件	83,000 件	毎年約 1,000 件 (1.3%)の増
【キーワード】 ネットワーク	9	県立図書館から市町村立図書館、学校図書館等への協力貸出冊数	115,631 冊	117,104 冊	120,000 冊	毎年約 1,000 冊 (0.9%)の増
	10	市町村立図書館、学校図書館等からの資料相談件数	204 件	218 件	250 件	毎年約 10 件 (5.0%)の増
【キーワード】 専門性	11	レファレンス事例のインターネット公開件数	26 件	14 件	50 件	毎年約 5 件 (20%)の増
	12	鳥取県立図書館主催の研修会への総参加者数	789 人	751 人	900 人	毎年約 20 人 (2.5%)の増
【キーワード】 発信力	13	県立図書館ホームページのトップページへのアクセス件数	262,533 件	248,457 件	287,000 件	毎年約 5,000 件 (2.0%)の増
	14	県立図書館がメディアで取り上げられた件数	105 件	109 件	130 件	毎年約 5 件 (4.8%)の増
【キーワード】 保存と公開	15	県立図書館 HP でのデジタル化資料へのアクセス数	3,198 件	2,633 件	8,200 件	毎年約 1,000 件 (31%)の増
	16	デジタル化資料の公開点数	89 点	89 点	2,000 点	デジタル化計画に基づいた数

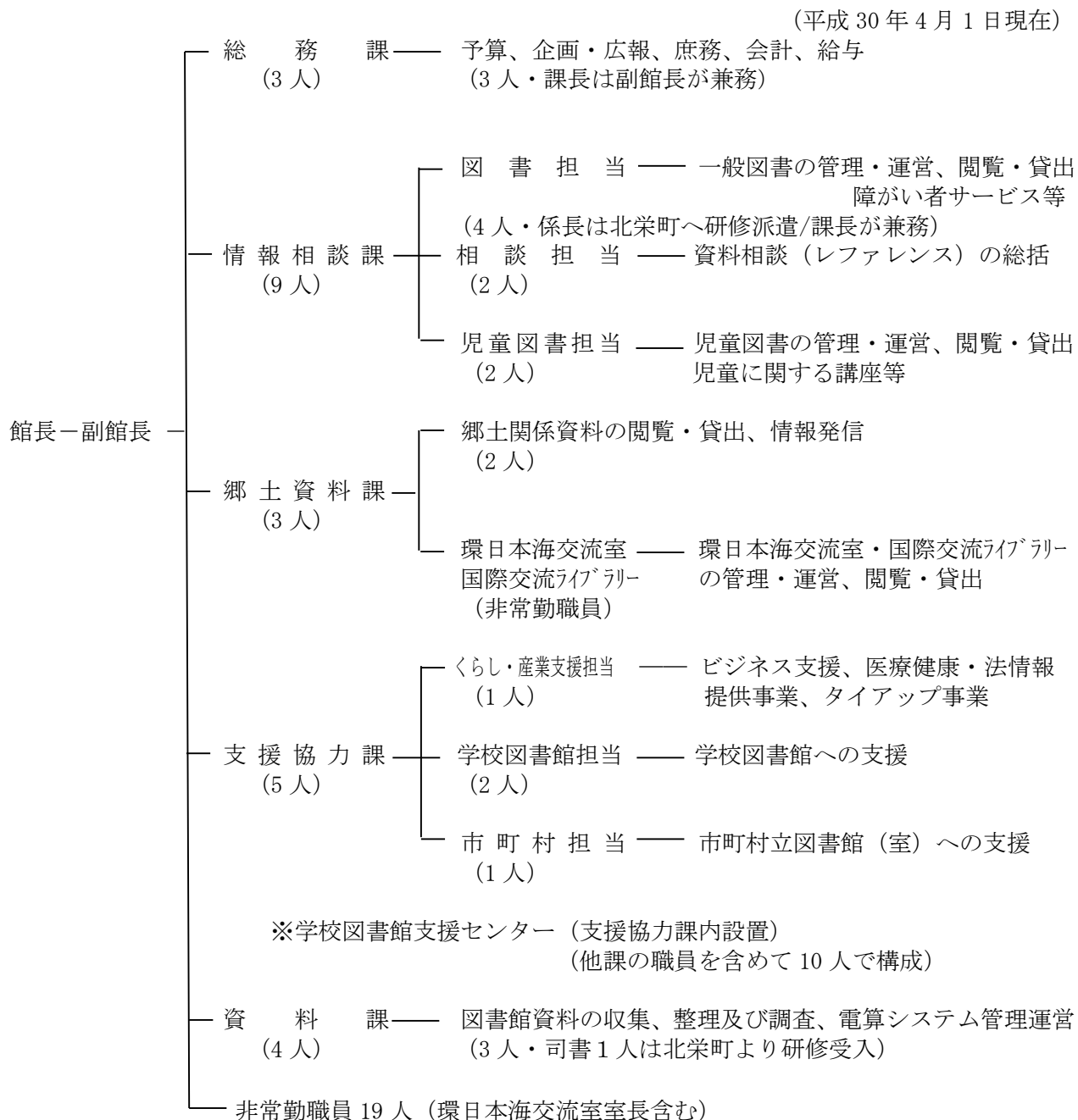
2 鳥取県立図書館ネットワーク



- 県内の各市町村を通して、当館の資料を借りることができます。
- 県立図書館へ直接来館できない方は、県内の各市町村図書館を通して、当館の資料を借りること、返すことができます。
- 県立図書館のホームページから県立図書館資料の検索・貸出申込を行い、希望する市町村図書館(室)で受け取ることもできます。
- 詳しくはお近くの図書館でお尋ねください。

3 組 織

1 組織機構



2 職員構成

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

館長	副館長	課長	係長	一般職員	小計	非常勤職員	計
1(1)	1(0)	4(4)	6(5)	14(10)	26(20)	19(14)	45(34)

(注) () は司書資格のある者で内数

4 平成30年度事業の概要

1 事業計画

1 資料の設備充実と提供

- (1) 図書の購入 26,790 冊（含む環日本海交流室関係図書 500 冊）
- (2) 雑誌の購入 419 種（含む環日本海交流室関係雑誌 32 種）
- (3) 新聞の購入 32 種（含む環日本海交流室関係新聞 4 種）
- (4) 法規（追録）の購入 17 種
- (5) 貴重資料の複本作製

2 資料相談（レファレンス）業務

- (1) 資料相談
- (2) レファレンス事例データベースの作成・公開
- (3) 相互貸借及び複写資料の取り寄せ
- (4) 各種レファレンス資料、データベースの充実と利用啓発

3 文化行事の開催

- (1) 講座、講演会等の開催（別紙計画一覧のとおり P. 10）
- (2) 館蔵資料等による特別展示（別紙計画一覧のとおり P. 11）

4 図書館協力推進事業

- (1) 市町村立図書館への支援
 - ① 図書の貸出し（リクエスト図書の宅配便による毎日の貸出、展示・調べ学習等に対応するための目的別大量貸出し及びセット貸出）
 - ② 訪問相談 市町村立図書館の希望による訪問相談
 - ③ 資料相談（レファレンス）支援
 - ④ 県民への図書館利用の普及啓発（図書館利用研修会の実施、図書館見学ツアーの募集）
- (2) 学校図書館支援について
 - ① とっとり学校図書館活用教育推進ビジョンと学校図書館活用教育ハンドブックの普及啓発活動及び中間評価の実施
 - ② 学校図書館支援センターによる学校図書館支援
＜高等学校・特別支援学校への支援＞
 - ① 図書の貸出（リクエスト図書の宅配便による毎日の貸出、展示・調べ学習等に対応するための目的別大量貸出し及びセット貸出）
 - ② 訪問相談 高等学校・特別支援学校図書館の希望による訪問相談
 - ③ 資料相談（レファレンス）支援
 - ④ 東・中・西部地区に配置された課長補佐・係長との連携
 - ⑤ 学校への図書館利用の普及啓発（図書館利用研修会の実施、図書館見学ツアーの募集）
 - ＜小・中学校図書館への支援＞
 - ① 講師派遣 市町村教育委員会、市町村立図書館等へ学校図書館支援員を講師派遣
 - ② 学校図書館コーナーの展示
 - ③ 授業活用見本図書（選定用）セットの整備・貸出
- (3) 大学、高専、類縁機関（男女共同参画センターよりん彩、人権ひろば21 ふらっと、地方独立行政法人鳥取県産業技術センター等）への支援と協力

- ① 県内すべての大学・高専との相互利用協力の締結（資料の相互利用、資料相談に関わる協力）
 - ② 図書の貸出（リクエスト図書の宅配便による貸出、展示等に対応するための目的別大量貸出）
 - ③ 各機関への図書館利用の普及啓発（図書館利用研修会の実施、図書館見学ツアーの募集）
- （４）図書館関係職員の研修（別紙計画一覧 P. 12）
- 市町村立図書館、高等学校図書館、特別支援学校図書館関係職員等に対する研修講座の開催

５ 郷土情報発信事業

- （１）資料展・講演会の開催
- （２）鳥取県の郷土文学者に関する調査研究
- （３）鳥取県の郷土文学者に関する資料の収集
- （４）郷土情報普及展を市町村図書館・学校図書館等と連携して展示
- （５）既刊の「郷土出身文学者シリーズ」の普及啓発

６ 子ども読書活動推進事業

- （１）「子どもと本をつなぐ講座」の開催
- （２）ストーリーテリング研修講座の開催
- （３）実務担当者等による地域の子どもの読書活動推進の支援
- （４）新刊児童図書購入による選書支援

７ 図書館情報サービス事業

- （１）来館者へのサービス
貸出、レファレンス、図書のリクエスト、複写等
- （２）電子図書館としての機能整備
 - ① 総合的なデジタル化計画に基づいた資料のデジタル化
 - ② デジタル化環境基盤整備等
 - ③ デジタル化した絵図の公開
 - ④ 郷土人物文献データベースの公開、新規文献情報の登録
 - ⑤ 郷土新聞記事検索サービスの提供
 - ⑥ 利用者用インターネット端末の設置
- （３）図書館ボランティア
生涯学習の場、図書館への理解、図書館活動の支援等
- （４）障がい者サービス

８ 図書館ビジネス支援推進事業

- （１）農業分野における図書館のビジネス支援サービスの推進
- （２）ビジネスに役立つ情報・資料の集積と発信
- （３）専門機関とのタイアップによるセミナー・講座の開催
- （４）スキルアップのための専門分野別研修受講

９ くらしに役立つ図書館推進事業

- （１）図書館を活用した「オレンジネットワーク鳥取モデル」推進事業
- （２）図書館利用に障がいのある人に配慮した設備の整備
- （３）図書館で「すくすく子育て」応援事業
- （４）くらしに役立つ情報・資料の集積と発信

- (5) 各分野の専門機関とのタイアップによる相談会・セミナー・講座等の開催

10 図書館国際交流事業の推進

- (1) 国際交流ライブラリー・環日本海交流室の運営
- (2) 中国河北省図書館との交流
- (3) 図書交換事業（中国、韓国、ロシア）
- (4) 講演会等の開催
- (5) 語学・歴史・文化等学習支援事業
環日本海諸国の絵本の読み聞かせや、教育機関への図書の定期貸出により、学習活動を支援する

11 コンピュータシステムの運営

- (1) 図書の発注・受入、利用統計及び貸出・返却、検索等
- (2) 市町村立図書館へのオンラインサービス
- (3) 鳥取県図書館横断検索システム
- (4) 県立図書館ホームページ

12 行政支援・協力

- (1) 県庁内図書室、議会図書室の支援
 - ① 政策形成に必要な最新情報を県職員へ提供、職員の情報収集・活用の支援等
 - ② 議員の調査、研究、活動の支援

13 サポートの必要な家庭応援事業

- (1) こども食堂・学習支援団体向け「箱入り本」貸出プロジェクトの実施
- (2) サポートの必要な家庭の現在を知るための講座の開催
- (3) 「図書館=居場所!？」キャンペーンの実施
- (4) 社会参加につながるボランティアの機会の提供
- (5) 居場所としての図書館について考える街中ワークショップの開催

14 デジタル化時代の知の拠点づくり事業

- (1) 資料のデジタルの推進
- (2) 既存のデジタル化資料の公開
- (3) デジタルアーカイブシステム構築のための検討
- (4) デジタル化計画ネットワーク会議の開催

2 平成30年度講座・講演会の計画一覧

1 第24回鳥取県図書館大会

主催：鳥取県図書館協会 共催：鳥取県立図書館

期日	テーマ	会場
7月23日	未来の図書館を考える（仮）	米子市文化ホール （米子市）

2 ビジネスセミナー

期日	テーマ	会場
10月	新規就農者・営農者のための情報収集セミナー（仮）	中部会場（予定）

3 講座

期日	内容	会場
6～9月	サポートの必要な家庭の現在について知るための講座	県内3会場
6月～12月	農業者のための図書館活用ミニ講座（仮）	県内3会場（予定）
8月	学校図書館活用教育普及講座 帝京大学教育学部初等教育学科 教授 鎌田和宏氏	県内3会場
11月予定	子どもと本をつなぐ講座	県内2会場

4 講演会

期日	内容	会場
4月22日、秋頃	国際交流ライブラリー講演会	県内3会場（予定）
7月1日	オレンジネットワークとっとりリレー講演会（東部会場）	県立図書館
8月予定	郷土文化講演会	県立図書館（予定）
9月9日	オレンジネットワークとっとりリレー講演会（中部会場）	倉吉交流プラザ
10月6日	オレンジネットワークとっとりリレー講演会（西部会場）	米子市立図書館
11月予定	居場所としての図書館について考える「街中ワークショップ」	鳥取県立図書館

5 おはなし会ほか

（会場：県立図書館）

期日	行事名・対象	語り手
毎週火曜日	えほんのじかん 赤ちゃんから大人まで	県立図書館職員
毎週日曜日（第4を除く）	おはなし会 4才から（子どものみ）	県立図書館職員
毎週土曜日	大人も楽しむおはなし会 小学生から大人まで	県立図書館職員
毎月第4日曜日	手話で楽しむおはなし会	県立図書館職員

期日	行事名・対象	語り手
夏期、冬期等	読みメンのおはなし会	県立図書館職員
春、夏、冬期等	外国語で楽しむえほんのじかん	県立図書館職員
毎月第4土曜日	鳥取県に伝わる昔話を聞く会	中嶋須美子氏
毎月第4木曜日	あたまイキイキ音読教室	県立図書館職員

6 資料展示

期間	展示名
7月～8月（予定）	資料展「日本ジオパーク認定10周年記念 山陰ジオパーク百科展」（仮題）
10月～11月（予定）	「文字・活字文化の日」記念事業 特別展「活字から見る旧制中学スポーツ史」（仮題）

7 相談会事業（予定を含む）

期日	相談会名	協力機関
毎月第2火曜日	特許等無料相談会	鳥取県知的所有権センター
毎月第2日曜日	創業・融資相談会	（株）日本政策金融公庫鳥取支店
毎月第2日曜日	起業・経営なんでも相談会	（一社）鳥取県中小企業診断士協会 （公財）鳥取県産業振興機構
4月22日（日） 7月15日（日） 10月21日（日）	就農相談会	（公財）鳥取県農業農村担い手育成機構
毎月第3木曜日	ビジネス情報相談会	鳥取県よろず支援拠点
未定	心の健康と暮らしの法律相談会	鳥取県東部福祉保健事務所
毎月第2土曜日	行政書士無料相談会	鳥取県行政書士会
毎月第3火曜日 （2月のみ第4火曜日）	司法書士無料相談会	鳥取県司法書士会
未定	暮らし、なんでも相談	鳥取県士業団体連絡協議会
4月15日	「法テラスの日」記念無料法律相談会	法テラス鳥取

8 タイアップ事業（予定を含む）

期日	講座名	主催・協力機関
毎月第2・4土曜日	鳥取大学サイエンスアカデミー	鳥取大学
毎月第1土曜日他	鳥取環境大学公開講座	公立鳥取環境大学

3 平成30年度研修会等日程一覧

1 研修会

講座名	開催回数		内容	講師	会場
図書館業務専門講座	年 4 回	第1回	未定	鯖江市文化の館 館長 早苗忍氏	米子市立 図書館
		第2回	未定	未定	未定
		第3回	未定	未定	未定
		第4回	未定	未定	未定
学校図書館司書研修会	年 2 回	第1回 未定	「探究型学習と学校図書館」 (仮題)	千代田インターナショナル スクール東京 青山比呂乃氏	鳥取西 高等学校
		第2回 未定	未定	未定	未定
図書館職員実務研修会	年 1 回	4/27	○「住民に役立ち、地域に貢献 する図書館を実現するために」 ○事業説明:「県立図書館の市町 村支援・学校支援について」 ○「本の正しい扱い方と郷土資 料の活用法」 ○「資料相談(レファレンス) の基礎知識」	県立図書館職員	県立図書館
市町村立図書館実務担 当者連絡会(医療・健康、 高齢者、障がい者サービ ス)	未定		医療・健康、高齢者、障がい者 サービス担当者の情報交換	県内図書館 関係者	未定
市町村立図書館実務担 当者連絡会(児童サービ ス)	9/19		児童図書担当者の情報交換	県内図書館 関係者	未定
医療情報サービス担当 者連絡会議	未定		市町村立図書館の医療情報サー ビス担当者と病院図書室関係者 の情報交換	県内図書館 関係者 病院図書室 関係者	未定

2 平成30年度資料搬送車日程表

コース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A	4	2	6	4	1	12	10	7	5	9	5	6
	18	23	20	18	15	26	24	20	19	23	20	19
					29							
B	5	10	7	5	2	13	11	8	6	10	6	7
	19	24	21	19	16	27	25	21	20	24	21	20
					30							
C	6	11	8	6	3	14	12	9	7	11	7	8
	20	25	22	20	17	28	26	22	21	25	22	22
					31							
D	11	16	13	11	8	5	3	14	12	16	8	13
	25	30	27	25	22	19	17	28	26	30	27	27
							31					
E	12	17	14	12	9	66	4	1	13	17	14	14
	26	31	28	26	23	20	18	15	27	31	28	28
								29				
F	13	18	1	13	10	7	5	2	14	18	1	1
	27		15	27	24	21	19	16	28		15	15
			29					30				29

A…鳥取湖陵高校、鳥取商業高校、鳥取大学附属図書館、鳥取緑風高校、湯梨浜高校、町立みささ図書館、倉吉東高校、鳥取県立厚生病院図書室、倉吉市立図書館、鳥取県男女共同参画センターよりん彩情報ライブラリー、倉吉養護学校、倉吉西高校、倉吉農業高校、倉吉総合産業高校、倉吉北高校、鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館、白兎養護学校、鳥取養護学校、鳥取県立中央病院図書室、鳥取県立人権ひろば21ふらっと

B…鳥取敬愛高校、鳥取西高校、鳥取城北高校、湯梨浜町立図書館、北栄町図書館、鳥取中央育英高校、南部町立法勝寺図書館、伯耆町立溝口図書館

C…鳥取市立中央図書館、智頭農林高校、智頭町立智頭図書館、わかさ生涯学習情報館、八頭高校、八頭町立郡家図書館、鳥取県産業技術センター（若葉台）、鳥取環境大学図書館、鳥取工業高校、青翔開智高等学校、鳥取聾学校、鳥取盲学校、鳥取東高校、岩美町立図書館、岩美高校

D…青谷高校、琴浦町図書館、琴の浦高等特別支援学校、米子白鳳高校、日吉津村図書館、皆生養護学校、鳥取聾学校ひまわり分校、境港総合技術高校、境高校、境港市民図書館

E…県立米子養護学校、米子松蔭高校、皆生養護学校皆浜分校、米子東高校、米子工業高校、米子北高校、米子北斗高校、米子工業高等専門学校図書館情報センター、鳥取大学医学図書館、米子西高校、米子南高校

F…大山町立図書館、米子市立図書館、米子高校、江府町立図書館、日野高校、日野町図書館、日南町図書館

4 平成30年度予算の概要

(単位：千円)

事業名	事業予算額 A	人件費 B	トータルコスト予算額 A+B
デジタル化時代の知の拠点づくり事業	(2,591) 2,884	5,562	8,446
図書館を活用した「サポートの必要な家庭応援」事業	(392) 1,067	2,384	3,451
図書館ビジネス支援推進事業	(1,233) 638	4,767	5,405
くらしに役立つ図書館推進事業	(5,199) 6,421	17,479	23,900
子ども読書活動推進事業	(228) 229	12,712	12,941
郷土情報発信事業	(7,781) 6,848	23,041	29,889
ふるさとの歴史再発見事業	(1,248) 1,356		
郷土文学者情報発信事業	(4,894) 3,703		
「文字・活字文化の日」記念事業	(250) 400		
地域資料データベース等サービス事業	(1,389) 1,389		
図書館国際交流事業	(11,214) 11,673	7,151	18,824
生きる力を育むとっとり学校図書館活用教育普及事業	(1,444) 997	7,151	8,148
市町村図書館等協力支援事業	(8,025) 8,441	20,657	29,098
図書館運営費	(238,178) 237,898	101,696	339,594
図書館管理運営費	(132,860) 132,965		
資料購入整理費	(105,318) 104,933		
合 計	(276,285) 277,096	202,600	479,696

() は、前年度当初予算額

● 資料購入費一覧表（上記の内数）

(単位：千円)

名	節区分	内容	予算額
環日本海図書館交流事業	備品購入費	環日本海図書購入	(2,000) 1,895
環日本海図書館交流事業	消耗品費	閲覧用資料（新聞・雑誌）購入費	(1,501) 1,501
資料購入整理費	備品購入費	図書購入費	(90,450) 90,450
資料購入整理費	消耗品費	閲覧用資料（新聞・雑誌）購入費	(7,783) 7,783
資料購入整理費	消耗品費	マイクロ資料購入費	(322) 322
合 計			(102,056) 101,951

() は、前年度当初予算額

5 平成29年度事業実績

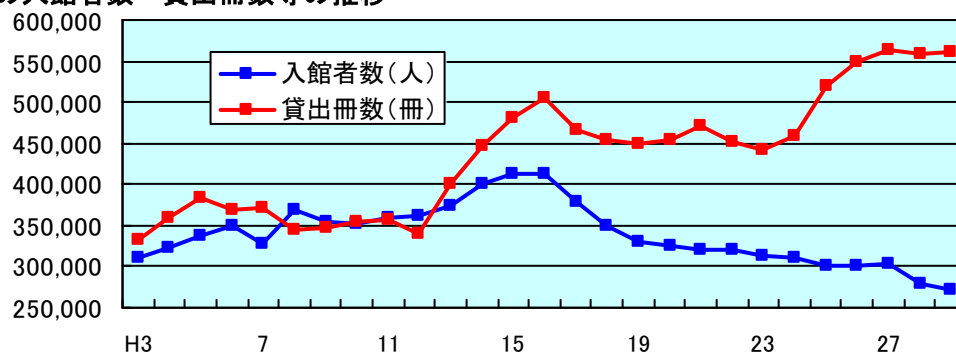
1 利用状況

区 分		平成 29 年度	1 日当たり	平成 28 年度	1 日当たり
開 館 日 数		326 日		325 日	
入 館 者 数		272,654	836.4	279,460	859.9
登 録 者 数 (登録者数累計)		2,190 人 (121,607 人)	6.7 人	2,251 人 (119,451 人)	6.9 人
貸出冊数 (A+B+C+D+E+F)		562,217 冊	1,725 冊	557,922 冊	1,716 冊
個 人	貸 出 人 数	147,652 人	453 人	147,756 人	455 人
	貸 出 冊 数 (A)	444,300 冊	1,363 冊	441,603 冊	1,359 冊
市 町 村 (B)		59,716 冊		57,207 冊	
うちリクエスト (宅配)		(4,072 件)41,291 冊		(4,072 件)41,407 冊	
高 等 学 校 (C)		30,030 冊		28,930 冊	
うちリクエスト (宅配)		(2,471 件)22,279 冊		(2,515 件)20,881 冊	
特別支援学校 (D)		14,377 冊		16,278 冊	
うちリクエスト (宅配)		(989 件)8,837 冊		(995 件)11,001 冊	
大 学 等 (E)		12,881 冊		13,216 冊	
うちリクエスト (宅配)		(405 件)1,994 冊		(405 件)2,366 冊	
そ の 他 (F)		913 冊		688 冊	
貸出図書の内訳	一 般 図 書	349,397 冊	1071.8 冊	340,813 冊	1048.6 冊
	児 童 図 書	142,891 冊	438.3 冊	146,636 冊	451.2 冊
	うち選定用新刊図書	3,001 冊	9.2 冊	2,826 冊	8.7 冊
	郷 土 資 料	7,174 冊	22.0 冊	7,596 冊	23.4 冊
	協 力 図 書	40,434 冊	124.0 冊	40,242 冊	123.8 冊
	環 日 図 書	17,388 冊	53.3 冊	18,597 冊	57.2 冊
	録 音 資 料	17,005 点	52.2 点	19,865 点	61.1 点
複 写 枚 数		48,720 枚	149.4 枚	44,059 枚	135.6 枚
資 料 相 談 件 数		13,075 件	40.1 件	12,923 件	39.8 件
映像録音資料 コーナー	利 用 点 数	2,035 件	6.2 件	2,730 件	8.4 件
	D V D	1,749 件		2,267 件	
	V T R	47 件		21 件	
	C D ・ カセット	239 件		442 件	

※県外図書館への相互貸借は貸出冊数「その他」に含み、県庁内図書室への貸出は「大学等」に含む。

※「一般図書」の中にデジータ 920 点を含む。

● 平成3年度以降の入館者数・貸出冊数等の推移



年度	開館日数 (日)	入館者数 (人)	貸出冊数 (冊)
平成 3	279	310,673	331,702
4	276	323,753	358,486
5	278	337,301	383,715
6	274	350,337	368,723
7	276	327,205	370,808
8	278	369,748	344,695
9	279	355,001	346,844
10	275	352,652	353,760
11	277	358,334	357,466
12	271	361,930	339,788
13	316	374,457	399,605
14	336	400,793	447,492
15	327	413,404	481,095
16	319	412,126	505,137
17	321	377,788	465,331
18	324	348,706	455,207
19	326	330,872	449,462
20	324	324,185	454,827
21	324	320,525	470,402
22	323	321,688	452,530
23	325	313,771	442,897
24	325	311,697	458,317
25	325	301,746	519,988
26	326	301,286	548,394
27	326	302,430	564,286
28	325	279,460	557,922
29	326	272,654	562,217

● 利用者年令別貸出冊数（個人貸出のみ）

年令別	貸出冊数（冊）	年令別	貸出冊数（冊）
70 歳～	44,616	19～22 歳	9,530
60～69 歳	86,243	16～18 歳	4,014
50～59 歳	60,682	13～15 歳	4,427
40～49 歳	82,353	7～12 歳	26,291
30～39 歳	82,180	～ 6 歳	20,095
23～29 歳	23,869		

● 個人登録者統計(グラフ A)（単位：人）

（ ）内は割合

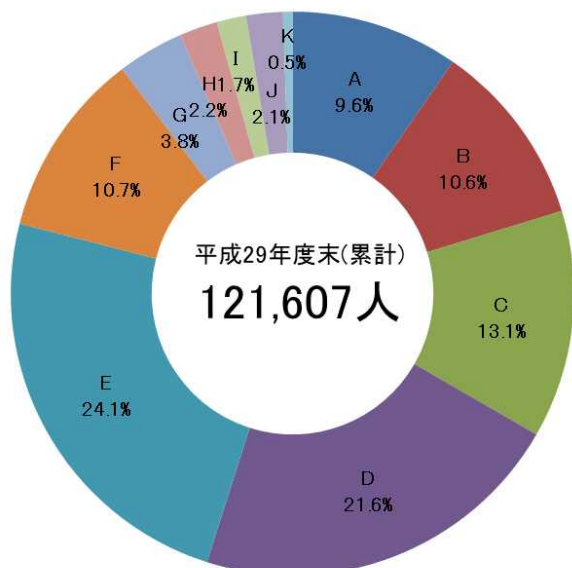
平成 29 年度末累計			
A 70 歳～	11,729 (9.6)	G 19～22 歳	4,627 (3.8)
B 60～69 歳	12,913 (10.6)	H 16～18 歳	2,665 (2.2)
C 50～59 歳	15,892 (13.1)	I 13～15 歳	2,058 (1.7)
D 40～49 歳	26,247 (21.6)	J 7～12 歳	2,559 (2.1)
E 30～39 歳	29,279 (24.1)	K ～ 6 歳	655 (0.5)
F 23～29 歳	12,983 (10.7)		
合計		121,607 (100.0)	
うち 29 年度新規登録者数		2,190	

● 貸出図書内訳(グラフ B)（単位：冊）（ ）内は割合

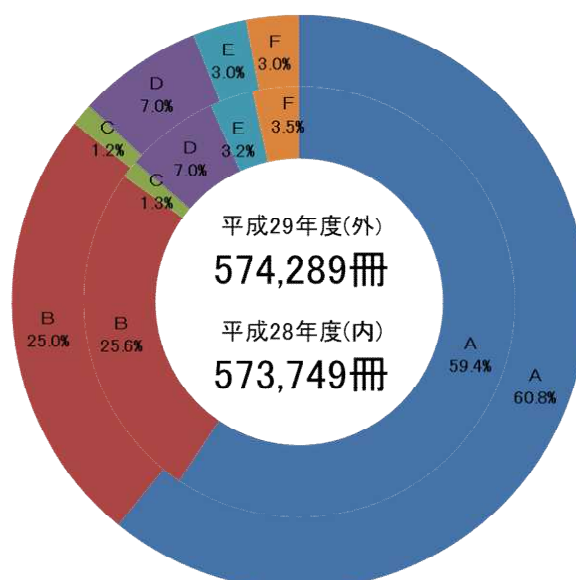
	平成 29 年	平成 28 年
A 一般図書	349,397 (60.8)	340,813 (59.4)
B 児童図書	142,891 (25.0)	146,636 (25.6)
C 郷土資料	7,174 (1.2)	7,596 (1.3)
D 協力図書	40,434 (7.0)	40,242 (7.0)
E 環日図書	17,388 (3.0)	18,597 (3.2)
F 映録資料	17,005 (3.0)	19,865 (3.5)
合 計	574,289 (100.0)	573,749 (100.0)

※貸出数には、出前図書館等で確保した数を含む。

A 個人登録者統計内訳

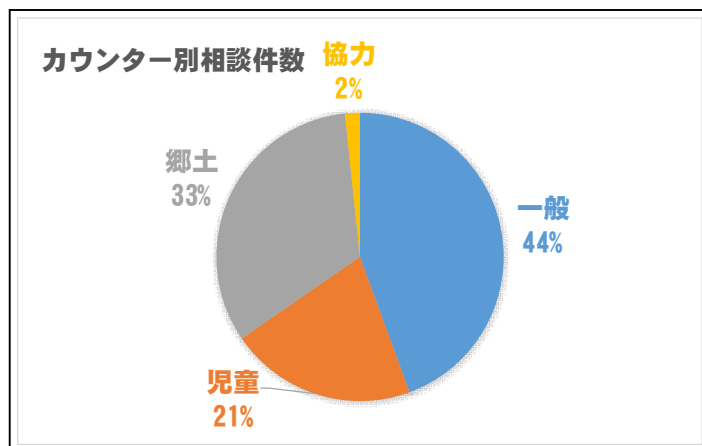
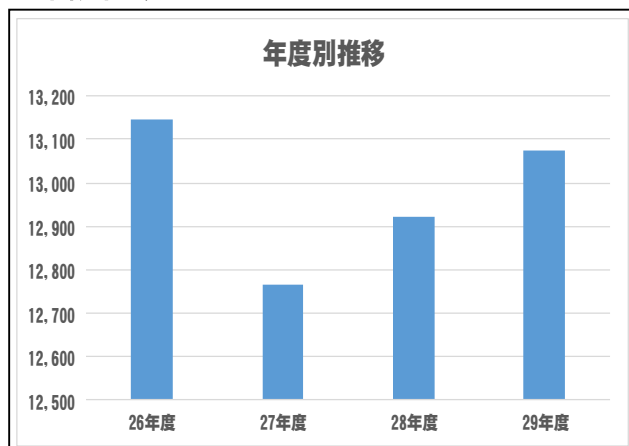


B 貸出図書内訳



2 資料相談

● 相談件数



年度	26年度	27年度	28年度	29年度
件数	13,147	12,765	12,923	13,075

カウンター	一般	児童	郷土	協力	合計
件数	5,805	2,747	4,305	218	13,075

※協力: 市町村立図書館及び高等学校図書館等から支援協力課へ寄せられた相談

● 相談の事例

<法律>

- ・農地法についてわかりやすく書いてある本
- ・自衛隊と憲法改正の関係について学んでみたい
- ・労働問題に関する判例を探している

<医療・健康関係>

- ・血液検査の数値結果について調べたい
- ・不整脈の治療方法について詳しく知りたい
- ・医療ミスだと医者に謝られた。患者はこれに対し何をしたらよいか

<ビジネス>

- ・鳥取市内の商圈を調べたい
- ・セレクトショップのネット戦略について参考になる本はあるか
- ・健康茶の市場規模について情報がほしい

<児童>

- ・年中～年長向けの新級・進学をテーマにした絵本を探している
- ・寝る前に5分くらいで読めてほっこり優しい気持ちになれる本を教えてください
- ・ヘアピンの歴史について調べたい
- ・人権かるたを作るので、人権についてわかりやすいもの。小学1年生むけ

<鳥取県関係>

- ・浦富海岸の島の名前がわかる資料はあるか
- ・戦時中に使われた小学校音楽の教科書はあるか
- ・鳥取県の再置に関する資料をみたい
- ・青谷町の航空写真を探している
- ・県内の酒蔵と杜氏について書かれている本を読みたい

<その他>

- ・ミゾソバ（カエル草）は食べられるのか
- ・マンションのネーミングを考えるために参考になる資料を借りたい
- ・たんすが壊れた。直し方を調べたい
- ・ジビエ（特に解体）について書かれた本

3 相互貸借・文献複写・統計

● 貸出

年度	冊数	うち郷土
平成 29 年度	996	110
平成 28 年度	798	112
平成 27 年度	749	75
平成 26 年度	741	118

※当館資料を他館に貸出した冊数

※環日本海資料室分は郷土に含む

● 都道府県別貸出冊数

年度	中国 4 県					その他	合計
	島根県	岡山県	広島県	山口県	小計		
平成 29 年度	147(5)	63(4)	105(6)	108(4)	423(19)	573(91)	996(110)
平成 28 年度	119(11)	77(13)	102(6)	124(21)	422(51)	376(61)	798(112)
平成 27 年度	96(2)	80(6)	86(5)	96(7)	358(20)	391(55)	749(75)
平成 26 年度	116(9)	88(6)	67(4)	94(4)	365(23)	376(95)	741(118)

※郷土分は()で表示。環日本海資料室分は郷土に含む

※中国 4 県の大学・専門機関等への貸出は、その他に含める

● 借受

年度	冊数
平成 29 年度	761
平成 28 年度	794
平成 27 年度	888
平成 26 年度	1,021

※他館の資料を借り受けた冊数

※県庁内図書室からの依頼分を含む

● 都道府県別借受冊数

年度	県内	中国 4 県					その他	合計
		島根県	岡山県	広島県	山口県	小計		
平成 29 年度	338(62)	29(3)	78(5)	77(4)	29(0)	213(12)	210(42)	761(116)
平成 28 年度	313(67)	24(0)	83(0)	84(3)	45(0)	236(3)	245(29)	794(99)
平成 27 年度	296(23)	31(0)	68(0)	79(0)	54(0)	232(0)	360(45)	888(68)
平成 26 年度	403(68)	41(0)	114(1)	91(2)	45(0)	291(3)	327(54)	1,021(125)

※大学・専門機関等からの借受分は()で表示

● 文献複写取り寄せ件数

年度	件数
平成 29 年度	179
平成 28 年度	143
平成 27 年度	170
平成 26 年度	250

※利用者の求めに応じ、文献複写を取り寄せた件数

● 文献複写郵送件数

年度	件数(枚数)
平成 29 年度	91(2,316)
平成 28 年度	103(11,627)
平成 27 年度	121(2,166)
平成 26 年度	105(2,434)

※郵送により、館外の利用者に文献複写を提供した件数及び枚数

4 研修会・文化事業等実績

1 第23回鳥取県図書館大会

主催：鳥取県図書館協会 共催：鳥取県立図書館

開催日	内容	会場	参加者
7月27日	<p>テーマ「発見！サードプレイス ～“居場所”としての図書館～」</p> <p><記念講演></p> <p>「発見！サードプレイス ～全国の事例から～」</p> <p>講師：岡本 真 氏 (アカデミック・リソース・ガイド株式会社代表取締役・プロデューサー)</p> <p><鼎談></p> <p>「子どもたちのサードプレイス ～図書館の可能性～」</p> <p>登壇者：山田 晋氏（鳥取県図書館協会 会長） 岡 武司氏（NPO「こども・らぼ」） 高橋真太郎（県立図書館 司書）</p> <p><分科会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「震災と図書館 ～中部地震から学ぶ～」 報告：妻由 静代 氏（北栄町図書館 館長） 前田久美子 氏（鳥取県立倉吉農業高等学校 司書） 小林 隆志 （県立図書館 支援協力課長） コーディネーター：岩船 賢一氏（琴浦町図書館 館長） ・「多様な学びを支える学校図書館」 報告：樋野 義之 氏（鳥根県 安来市立十神小学校 司書教諭） 児島 陽子 氏（鳥取大学附属特別支援学校 司書教諭） コーディネーター：三好 明美 氏 (県立鳥取東高等学校 司書教諭) ・「広がれ、読み聞かせの輪！」 報告：池田 緑 氏（おはなしグループ「がらがらどん」代表） 中島 佳乃 氏（鳥取短期大学附属こども園 保育教諭） 麻田 真 （県立図書館 司書） コーディネーター：山田 節子 氏（鳥取県図書館協会 理事） ・「文庫本改装ワークショップ ～製本の知識と技術を学ぶ～」 講師：大原恵美子 氏、増井 恵美 氏、長谷川桂子 氏 (倉吉市立図書館) 	倉吉未来 中心	256 名

2 ビジネス支援関連行事

(1) ビジネスパーソンのための図書館活用セミナー

開催日	内容	会場	参加者
12月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 演題「ビジネスに役立つ！図書館「超」活用術」 講師 奥野 宣之 氏（文筆家） ・報告 「米子市立図書館のビジネス支援」（米子市立図書館職員） 	米子市立 図書館	40 名

(2) 「図書館で夢を実現しました大賞」表彰式・講演会

開催日	内容	会場	参加者
3月13日	表彰式 ・講評 ・表彰状および副賞（受賞者のサクセスストーリーを漫画化）の授与 記念講演会 演題「戦略を実現するための情報収集～現場力を上げるためにできること～」 講師 中川 普巳重 氏 （公益財団法人 京都高度技術研究所 地域産業活性化本部 コーディネータ）	倉吉交流 プラザ	35名

(3) 「図書館で夢を実現しました大賞」

鳥取県内の公共図書館で得た情報を活用し、ビジネス（起業、商品開発、技術開発等）に役立った事例を募集し表彰。平成25・27年度に引き続き、3回目の実施。

募集期間：平成29年6月～11月

応募件数：5件

【最優秀賞】 松田 啓一 様（セブンハンドル 代表）

（内容）ショベル補助具（セブンハンドル）の開発・販売

【優秀賞】 斎藤 茂雄 様（THA Tottori Hino Agriculture amenity 代表）

（内容）エゴマの栽培、エゴマ油の商品化・販売

【優秀賞】 吉田 美麻 様（株式会社鳥取フーズ 代表取締役）

（内容）飲食店の開業、店舗改善

3 高齢者サービス関連行事

(1) 音読サポーター派遣

開催日	内容	会場	参加者
6月21日	音読教室を始める図書館やリーダーを対象とした研修会 ①音読教室の意義、やり方、成果等の説明 ②音読教室の体験デモンストレーション	ヴィレステひえづ	13名

(2) あたまイキイキ音読教室

開催日	内容	会場	参加者
毎月第4木曜日	昔話や詩などを声に出して読む	県立図書館	延べ374名

4 障がい者サービス関連行事

(1) バリアフリー映画上映会

開催日	内容	会場	参加者
8月11日	「西の魔女が死んだ」	県立図書館	111名
2月12日	「その街のこども」	県立図書館	112名

5 児童サービス関連行事

(1) 幼児の成長を育む本の講座

開催日	内容	会 場	参加者
11 月 9 日	講義「子どもと楽しむ『やさしい読みもの』 ～幼年文学を考える～」 講師 中村 順子氏（日本女子大学非常勤講師）	県立図書館	72 名
11 月 10 日		米子市立図書館	34 名

(2) おはなし会・大人も楽しむおはなし会

開催日	内容	参加者
毎週日曜日 (第 4 を除く)	昔話の語りや絵本の読み聞かせ（4 歳以上子どものみ）	延べ 116 名
毎週土曜日	昔話の語りや絵本の読み聞かせ（小学生から大人まで）	延べ 112 名

(3) えほんのじかん

開催日	内容	参加者
毎週火曜日	絵本の読み聞かせやわらべうた・手あそび（赤ちゃんから大人）	延べ 1,111 名

(4) 託児サービス「託児^{らい}で来ぶらり」

開催日	内容	参加者
毎週水・金曜日	子ども連れで来館する利用者向け託児サービス	延べ 173 名

(5) 手話で楽しむおはなし会

開催日	内容	参加者
毎月第 4 日曜日	手話通訳つきの絵本の読み聞かせ（赤ちゃんから大人）	延べ 117 名

(6) 読みメンのおはなし会

実施回数	参加者
4 回	130 名（子ども 74 名 大人 56 名）

(7) 図書館見学等でのおはなし会

実施回数	参加者
4 回	131 名（子ども 122 名 大人 9 名）

(8) 読みメンバーク in とっとり

開催日	内容	会場	参加者
6月18日	工作教室“牛乳パック小劇場を作ろう！” 講師：中川 政雄 氏（鳥取ものづくり道場） 雲坂 紘巳 氏（スタジオづるり） ほか	県立図書館	72名

(8) 夏休み図書館まつり

開催日	内容	参加者
7月16日	読みメンのおはなし会	27名
7月23日	みんな一緒に！「手話で楽しむおはなし会」	延べ
8月27日		16名
7月26日	図書館には秘密がいっぱい！「図書館たんけん隊」	延べ
8月4日		45名
7月29日	外国語と日本語で絵本を楽しもう！「外国語で楽しむ えほんのじかん」	18名
8月4日	助かっちゃう！夏休みの自由研究「やってみよう！理科遊び」	32名
7月25日	自由研究お手伝い！「法廷に行ってみよう！小学生裁判傍聴会」	13名

(9) ストーリーテリング研修講座（市町村図書館等対象）

開催日	内容	会場	参加者
6月15日	ストーリーテリングの実演や意見交換など	県立図書館	15名
9月21日			25名
12月7日			23名
2月15日			20名

6 図書館関係職員研修会

(1) 図書館業務専門講座

開催日	内容	会場	参加者
5月30日	「伝えたいことがきちんと伝わる広報とは？」 ～図書館の情報発信を考える～ 講師 アカデミック・リソース・ガイド株式会社 鎌倉幸子氏	倉吉交流 プラザ	43名
7月6日	『「図書館と書店と出版」を考える2日間 ～新たな協働に向けて～』 「本との出会いをどうつくるか？YAの選書を考えるフォーラム」 講師 ヤングアダルト出版会広報委員長、評論社専務取締役 竹下克樹氏 ほか	とりぎん 文化会館	113名
7月7日	『「図書館と書店と出版」を考える2日間 ～新たな協働に向けて～』 「ビジネス支援と法律・経済分野の選書を考えるフォーラム」 講師 株式会社有斐閣代表取締役社長 江草貞治氏 ほか	県立図書館	44名

開催日	内容	会場	参加者
12月8日	「健康・医療情報の「質」を考える」 講師 医療ジャーナリスト、京都薬科大学客員教授 北澤京子氏	米子市立 図書館	21名
2月23日	「ここまで使える！国立国会図書館の図書館協力サービス！！」 国立国会図書館職員	県立図書館	44名

(2) 学校図書館司書研修会

開催日	内容	会場	参加者
8月9日	「主体的・対話的・深い学びを促す学校図書館活用」 講師 青山学院女子短期大学教授 堀川照代氏	県立図書館	20名
2月27日	「シンキングツールの意義と活用方法」 講師 関西大学教授 黒上晴夫氏	倉吉交流プ ラザ	54名

(3) 学校図書館活用教育普及講座

開催日	内容	会場	参加者
8月21日	講義「児童生徒の主体的・対話的な深い学びを支える学校 図書館」	中部総合事務所	98名
8月22日	講義と演習「学校図書館を活用したカリキュラム・マネジ メントを学ぶ～学校図書館年間指導計画の作成と活用～」 講師 帝京大学教授 鎌田和宏氏		

(4) 図書館職員実務研修会

開催日	内容	会場	参加者
4月21日	新任図書館員を対象とした実務研修会 講師：県立図書館職員	県立図書館	38名

(5) 市町立図書館・県内学校図書館等への出前研修の実施

開催日	内容	会場	参加者
12月26日	北栄町司書交流会（資料補修研修）	北栄町図書 館	8名
5月18日	初任者研修（高） 図書館の効果的活用方法	県立図書館	6名
6月1日	初任者研修（小）A 図書館の効果的活用方法	県立図書館	34名
6月6日	湯梨浜町図書担当連絡会 「公共図書館による学校図書館支援について」	湯梨浜町立 図書館	9名
6月15日	初任者研修（小）B 図書館の効果的活用方法	県立図書館	35名
6月27日	読書と学習に役立つ選書のポイントを学ぶ研修	中部中学校 司書の会	12名
6月29日	初任者研修（中）A 図書館の効果的活用方法	県立図書館	20名
7月6日	初任者研修（中）B 図書館の効果的活用方法	県立図書館	20名
7月7日	新任司書教諭研修 学校図書館と司書教諭の役割	倉吉未来中	30名

開催日	内容	会場	参加者
		心	
7月7日	司書教諭研修（小・特） 学校図書館の活用と司書教諭の果たす役割	倉吉未来中 心	140名
7月7日	司書教諭研修（中・高） 学校図書館の活用と司書教諭の果たす役割	倉吉市上灘 公民館	85名
7月28日	八頭町学校図書館研修会 「学校図書館の合理的配慮 読書に困難を抱える児童・生徒への対応」	八頭町船岡 小学校	13名
8月2日	西伯郡小学校研究会図書館教育部会夏季研修会 「学校図書館を活用した調べ学習の指導について」 「選書について」	日吉津小学 校	28名
8月18日	第2回鳥取市小・中学校司書研修会 「図書館と教室をつなぐ」	鳥取市教育 センター	60名
8月23日	南部町教職員研修会 「つなげる・ひろがる・そだてる学校図書館活用ビジョン・ハンドブックについて」	南部町天萬 庁舎	60名
8月31日	伯耆町教育振興会図書館教育部研修会 「学習・情報センター機能充実についての取組事例等」	岸本公民館	16名
9月5日	倉吉司書の会「著作権について」	倉吉交流 プラザ	18名
11月8日	八頭郡小学校教育研究会図書館教育部会 「授業研究会 5年国語」 「中国地区学校図書館研究大会分科会プレ発表」指導助言	八頭町立智 頭小学校	30名
11月17日	第30回中国地区学校図書館研究大会分科会C—中・高 「学びの充実を支える学校図書館」指導助言	米子コンベン ションセン ター	50名
11月30日	鳥取県高等学校図書館教育研究会秋季研修会 「学校図書館とICT」	中部総合事 務所	60名
12月12日	未来につながる図書館活用 3年生に卒業後の図書館の使い方や図書館活用の方法について（講義）	米子南高等 学校	150名
12月14日	未来につながる図書館活用 3年生に卒業後の図書館の使い方や図書館活用の方法について（講義）	智頭農林高 等学校	50名

7 平成29年度「図書館で知る県民の日キャンペーン「鳥取県高校生クイズ」」

開催日	内容	参加者・人数	入賞
「鳥取県高校生クイズ」	学校図書館資料等を使って、鳥取県に関する問題に回答し、各所属校の学校図書館に応募する。 応募期間 9月～11月	参加資格 県内高校生と特別支援学校高等部 応募総数 2538名	(1)全問解答コースの応募者の中で正解数が多かった者から抽選で10名(図書カード2,000円) (2)8問解答コースの応募者の中で全問正解者の中から抽選で30名(図書カード1,000円) (3)上記当選者以外の応募者から抽選で50名(図書カード500円)
「鳥取県高校生クイズ」キャッチコピーコンクール	応募条件 テーマ 「図書館で鳥取県民の日や郷土について知ろう」 応募期間 4月28日(金)～6月23日(金) *最優秀作品はポスターに掲載	応募資格 県内の高校生及び特別支援学校高等部に通う生徒 応募総数 955作品	[最優秀賞] 「人口より本の数のほうが多い気がする鳥取県」 米子南高等学校2年 大西優加 [優秀賞] 「かに、梨、 ^{くいに} 9月12日行こう!鳥取名物探しに図書館へ」 鳥取工業高等学校2年 川口颯汰 [優秀賞] 「とびこめしょうねんかんだうだらけの鳥取へ!」 鳥取東高等学校2年 福田夏子 [佳作] 「図書館で鳥取四季折々のトランクいらない小旅行」 皆生養護学校1年 市来朋也

8 郷土関連行事

(1) 特別展示

開催期間	展示名	入場者
4月26日～5月30日	企画展「ハッキョイ!石浦関～郷土ゆかりの力士展」	768名
7月22日～9月3日	特別展「鳥取の女性文学史抄—真に生きた「新しき女」たちの情熱と苦悩—	552名
9月16日～10月11日	企画展「消費生活センター エシカル展」	175名
10月9日～11月29日	特別展「とっとりの文芸史 郷土文芸雑誌を味わう」 (「文字・活字文化の日」関連行事)	344名
12月9日～1月8日	企画展「イラストレーター毛利彰 本の仕事原画展」	638名

(2) ギャラリー展示

開催期間	展示名	入場者
6月9日～7月30日	翻訳されるマンガの世界	※
9月1日～9月29日	鳥取大震災の記録展	※

※印はギャラリー、通路展示のためカウントせず

(3) ミニ展示

開催期間	展示名	入場者
4月1日～4月30日	新年度 見て知って鳥取のこと	※
4月4日～4月29日	自由律俳人 放哉／館蔵資料の紹介展示	※
8月1日～8月30日	戦後72年 戦争と平和を考える	※
9月1日～9月29日	鳥取県再置に力を尽くした人々	※
11月15日～11月29日	鳥取県出版文化賞2017	※

※印はコーナー、通路展示のためカウントせず

(4) 講演会等

開催日	演題、講師	参加者
10月29日	<p>第30回地方出版文化功労賞記念講演・シンポジウム</p> <p>・表彰式・受賞者記念スピーチ</p> <p>演題「『ふなずし』研究のこれまでとこれから」 橋本道範（滋賀県立琵琶湖博物館専門学芸員・京都大学博士）</p> <p>記念シンポジウム</p> <p>・講演Ⅰ「韓国の地方出版の現状と未来」李 文学（韓国出版学会会長）</p> <p>・講演Ⅱ「韓国地域図書展と韓国地域出版大賞について」黄 豊年（地域出版文化雑誌連帯代表）</p> <p>・発表「ブックイン韓国に参加して」上田京子（鳥取大学非常勤講師）</p> <p>・パネルディスカッション「地方出版とブックインのこれから」 パネリスト/金貞明（韓国出版学会総務理事／新丘大学非常勤教授）、川上賢一（株式会社地方・小出版流通センター代表取締役）、安倍甲（株式会社無明舎出版舎主）、中川玄洋（ブックインとっとり副実行委員長／NPO 法人学生人材バンク代表理事）</p> <p>コーディネーター/齋藤明彦（ブックインとっとり審査委員長／元鳥取県立図書館長）会場：鳥取県立図書館</p>	88名
11月4日	<p>郷土文化講演会「文芸誌『砂丘』から見る郷土文化の醸成一砂丘社」</p> <p>講師：前田明範氏（元倉吉博物館長） 会場：県立図書館</p>	32名

(5) 郷土出身文学者シリーズの発行

<p>「郷土出身文学者シリーズ 特別編 とっとり文学の情景（増補版）」</p> <p>[内容] 既刊の『とっとり文学の情景』に、新たに中部編を加えた増補版。</p> <p>増補版では、多くの文学者が訪れた三朝温泉などの中部を代表する名所や、河本緑石や白井喬二など鳥取県出身文学者ゆかりの場所を加え、引用文や魅力ある写真とともに紹介。</p>
--

(6) 鳥取県に伝わる昔話を聞く会

開催回数	語り手	会場	参加者
年12回（原則第4土曜日）	中嶋 須美子	県立図書館	延べ113名

9 環日本海交流室・国際交流ライブラリー関連行事

(1) ギャラリー展示

開催期間	展示名	入場者
4月1日～5月10日	外国語絵本を楽しもうー4月23日は子ども読書の日ー	※
5月12日～7月12日	鳥取県×モンゴル中央県 祝 友好交流 20 周年 モンゴルってどんな国？	※
7月14日～8月30日	のぞいてみよう！世界の国々	※
9月1日～10月11日	魅力いっぱい！ジャマイカ	※
10月13日～12月27日	平成29年度 国際交流ライブラリー講演会 関連図書展示『本でひらこう世界への扉』	※
1月4日～2月27日	やってきた！平昌五輪！開催地江原道や韓国について知ろう！	※
2月9日～2月27日	とっとりイングリッシュクラブおすすめBOOKS	※
3月1日～4月29日	絵本の多読からペーパーバックへ！会話へ！ー英語多読をはじめよう！ー	※

※印はギャラリー、通路展示のためカウントせず

(2) ミニ展示

開催期間	展示名	入場者
4月1日～	PEANUTSーチャーリーブラウンとスヌーピーの世界	※

※印はギャラリー、通路展示のためカウントせず

(3) 講演会

開催日	内容	会場	参加者
11月11日	「ロシア文学の魅力～現代作家を中心に～」 講師：沼野恭子氏（東京外国語大学 総合国際学研究院教授）	県立図書館	45名
12月3日	「高麗青磁とその時代」講師：吉良文男氏（愛知県立芸術大学非常勤講師）	米子市立図書館	31名
12月17日	【中止】「絵本の多読からペーパーバックへ！会話へ！」 講師：酒井邦秀氏（NPO 多言語多読理事長）	倉吉交流プラザ	—

(4) 外国語で楽しむえほんのじかん

開催日	言語別	会場等	参加者
4月29日	英語	県立図書館	58人
7月29日	ハングル	県立図書館	18人
1月14日	中国語	県立図書館	19人
3月3日	ロシア語	県立図書館	23人

10 平成29年度館内展示一覧

【企画展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
4月	としょかん再発見！―本はこんなにおもしろい―	222冊
4月	毎年4月2日は世界自閉症啓発デー：4月2日～8日は発達障害啓発週間	70冊
4月	だます？だまされる？―だまし絵がいっぱい―	46冊
4月～5月	アートたけし展 in 図書館	96冊
5月	春のおでかけ なにに乗っていいかな	440冊
6月	雨の降る日はこだわりの一杯を	187冊
6月	えほんでHAPPY！パパもじいじも読みメンになろう！	721冊
7月	怖い本2017夏	487冊
7～8月	子どもと一緒に調べてみよう！	1,107冊
8月	オレンジネットワーク鳥取モデル	145冊
9月	健康増進普及月間及び食生活改善普及運動 トリピーとスーミンの健康教室	91冊
9月	なつかしのあの頃へ 時間旅行（タイムトラベル） 第2章―昭和30～50年代へGO！―	336冊
9月	守ろう動物のいのち ―動物とともに生きる―	99冊
10月	10月1日は「メガネの日」―〇〇―	69冊
11月	ワクサカソウヘイと鳥	133冊
12月	あなたは何派？ 冬のごちそう選手権	643冊
1月	あなたの知らない図鑑の世界	447冊
1月	はじめての〇〇	165冊
1月	届きました！『がん情報ギフト』	29冊
2月～3月	警報発令中！インフルエンザを知ろう	127冊
2月～3月	日本の伝統をたしなむ	442冊
2月～3月	名言・金言・おくる言葉	362冊
2月～3月	ふるさと知事ネットワーク連携企画 ふるさと文学交流展	60冊

【ミニ展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
4月～5月	子どもはかわいい！…だけじゃないけど	13冊
9月～10月	演劇・ミュージカルを楽しもう！	34冊
11月	ジャマイカ・下町ボブスレーがやってくる！	5冊
11月	慢性腎臓病（CKD）って何？（鳥取県医師会公開健康講座関連）	18冊
12月	胸部症状の受診はお早めに（鳥取県医師会公開健康講座関連）	15冊
1月	先駆的木造建築シンポジウム	9冊
1月	パーキンソン病といろいろな“ふるえ”（鳥取県医師会公開健康講座関連）	6冊
2月	皮膚を知って皮膚病対策（鳥取県医師会公開健康講座関連）	4冊
3月	お尻から血が出たら（鳥取県医師会公開健康講座関連）	5冊
3月	知って防ぐ向き合う糖尿病	49冊

【ビジネス展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
～4月	年度はじめのスタートダッシュ！コミュニケーション力を身につけよう	271冊
5月～6月	クールビズ 2017～蒸し暑い季節も快適に～	234冊
6月～8月	仕事力パワーアップ	188冊
8月～9月	ビジネス数字に強くなる	184冊
10月～11月	わがまちの魅力アップ大作戦	108冊
11月～12月	発想力・着想力を磨く	179冊
1月～2月	伝え方を工夫すればうまくいく！？	107冊
2月～3月	自分で決めるためのお金の知識	302冊

【ドリームティーンズコーナーでの展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
4月～5月	見てから読む派？読んでから見る派？	451冊
6月～7月	ホップ！ステップ！JOB！	432冊
8月～10月	ゆる読 はじめました。～いつでも・どこでも・だれでも読める～	524冊
9月～11月	秋のビブリオ・フェスタ！2 ～本と恋する1か月半～	256冊
12月～1月	こたミス・アメージング！～こたつでミステリー第4弾！～	364冊
2月～3月	新生活だモン！！	292冊
ミニ展示	キャラメルボックスの本	1冊

【子育て応援コーナーでの展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
3月～4月	入園・入学おめでとう！	157冊
4月～6月	どうぶつだいすき♥	289冊
6月～8月	のりものいっぱい	655冊
6月～8月	野菜もりもり	265冊
10月～12月	毎日元気！一病気にまけない体づくりー	259冊
12月～2月	冬はたのしく おもてなし	484冊
3月～	入園入学おめでとう！	—

【児童図書室】

実施期間	展示名	貸出冊数
3月～4月	春がきた！	813冊
4月～5月	ずっとだいすき！うさこちゃん	251冊
4月～5月	本が好き図書館が好き	88冊
5月	おかあさん ありがとう♪	288冊
5月～6月	かこさとしの世界	307冊
5月～6月	歯のはなし	147冊
6月	雨となかよし♪	488冊

実施期間	展示名	貸出冊数
7月～8月	ふしぎ？かっこいい！虫の本	187 冊
7月～8月	夏だ！夏だ！！	1,105 冊
7月～8月	子どもと一緒に調べてみよう	1,107 冊
7月～8月	夏休みの自由研究・工作	435 冊
7月～8月	夏こそ読書(読書コンクール課題図書)	101 冊
7月～8月	夏こそ読書(おすすめの本)	27 冊
9月	おじいちゃんおばあちゃんありがとう	114 冊
9月～10月	たのしい秋	782 冊
9月～10月	こんとあきに会いにいこう	709 冊
9月～10月	お月さまのはなし	127 冊
10月～11月	ともだちっていいな♪	250 冊
11月	おいしい秋がやってきた！	580 冊
12月	まちどおしいな♪クリスマス	974 冊
12月	自由に空をとびたいな～12月17日はひこうきの日～	66 冊
12月～1月	とっとり読書絵てがみ・感想文コンクール課題図書	48 冊
1月～2月	酉から戌へバトンタッチ！	247 冊
1月～2月	たのしい冬	1,027 冊
1月～2月	本といっしょに宇宙旅行	100 冊
1月～2月	追悼アーシュラ・K・ル・グウィン～名作ゲド戦記の生みの親～	41 冊
3月～	春がきた	—
3月～	おはながさいた	—

5 ビジネス支援・医療健康情報・法情報に係るタイアップ等事業の実績

1 ビジネス支援関連事業

(1) 連続講座・相談会

- ①「起業・経営なんでも相談会」(一社)鳥取県中小企業診断士協会、(公財)鳥取県産業振興機構とのタイアップ
○ 相談者 14名(毎月第2日曜日開催)…②と同一日時・会場開催
- ②「創業・融資相談会」日本政策金融公庫鳥取支店とのタイアップ
○ 相談者 14名(毎月第2日曜日開催)…①と同一日時・会場開催
- ③「特許相談会」鳥取県知的所有権センターとのタイアップ
○ 相談者 3名(毎月第2火曜日開催)
- ④「就農相談会」(公財)鳥取県農業農村担い手育成機構とのタイアップ
○ 相談者 6名(年3回開催)
- ⑤「ビジネス情報相談会」
主催：鳥取県よろず支援拠点、鳥取県立図書館、倉吉市立図書館、米子市立図書館
【鳥取会場】 ○相談者 18名(毎月第3木曜日開催)
【倉吉会場】 ○相談者 47名(毎月第1・3水曜日開催)
【米子会場】 ○相談者 8名(毎月第3金曜日開催)

(2) 各種セミナー・講座他(タイアップ事業)

開催日	内容	会場	参加者
4月25日	公益財団法人鳥取県産業振興機構支援メニュー説明会(主催：鳥取県産業振興機構)	県立図書館	約70名
5月17日	山陰合同銀行行員研修会	米子市立図書館	18名
6月15日	倉吉市異業種交流プラザ例会	倉吉交流プラザ	20名
6月27日	経営者セミナー (主催：鳥取銀行・日本政策金融公庫)	県立図書館	約25名
7月22日	鳥取パラレル留学 (主催：学生人材バンク)	県立図書館	約22名
8月1日	山陰合同銀行行員研修会	山陰合同銀行 倉吉支店	17名
8月5日 8月6日	とっとり創業塾 (主催：鳥取商工会議所)	鳥取商工会議所	24名
8月7日	スマート農業を知るセミナー (主催：鳥取地域商社設立協議会)	県立図書館	72名
9月12日	経営者向けセミナー (主催：日本政策金融公庫)	県立図書館	21名
10月5日	AI、IoT活用ものづくり講習会 (主催：産業技術総合研究所 中国センター、鳥取県産業技術センター)	とりぎん文化会館	約110名
10月14日	tottori startup camp (主催：鳥取県商工労働部)	青翔開智 中学校・高等学校	約60名
10月28日	とっとりえきまえマルシェ	鳥取駅北口	200名

開催日	内容	会場	参加者
	(主催：とっとりえきまえマルシェ実行委員会)	ケヤキ広場	
11月29日	中小企業鳥取友の会例会 (主催：鳥取県就業支援課)	ホテルニュー オータニ鳥取	約50名
1月27日	鳥取商工会議所青年部勉強会 (主催：鳥取商工会議所青年部)	県立図書館	10名
3月17日	鳥取県デザインセミナー (主催：鳥取県商工労働部)	鳥取大学	約30名

(3) パネル・商品展示等

期間	内容	会場
12月1日～12月28日	日本政策金融公庫の教育ローン展示	共通玄関

2 医療・健康情報関係事業

(1) 講演会・相談会

- ・「音読フォーラム in とっとり」
○ 9月10日開催 参加者 142名

(2) 各種セミナー・講座他（タイアップ事業）

開催日	内容	会場	参加者
8月6日	鳥取県立中央病院市民講座	県立図書館	92名
9月24日			91名
11月12日			159名
1月20日			157名
3月18日			99名
8月29日	鳥取県看護職員実習指導者養成講習会	県立図書館	24名
3月24日	鳥取赤十字病院災害医療フォーラム	県立図書館	103名

3 法律情報関係事業

(1) 相談会

- ①「行政書士無料相談会」鳥取県行政書士会とのタイアップ
○ 月1回開催（12回開催） 相談数61組
- ②「司法書士無料相談会」鳥取県司法書士会とのタイアップ
○ 月1回開催（12回開催） 相談件数89件
- ③「カウンセラーによるこころの相談会」とっとり産業カウンセラー'sとのタイアップ
○ 2月18日開催 相談数9名

(2) 各種セミナー・講座他（タイアップ事業）

開催日	テーマ	会場	参加者
8月16日	自由研究お手伝い！ 「小学生裁判傍聴会 法廷に行ってみよう！」	県立図書館	32名
2月26日	平成29年度 労働セミナー	県立図書館	60名

(3) パネル展示（タイアップ事業）

開催期間	テーマ	会場
12月1日～12月13日	平成29年度人権週間啓発パネル展示	県立図書館

4 サポートの必要な家庭応援事業

(1) 「サポートの必要な家庭」の現在(いま)を知るための講座

第1回（5月11日 鳥取県立図書館大研修室）

「学習支援施設・子ども食堂から見える子どもたちの現在」

講師：岡 武司 氏（NPO こども・らぼ）

参加者 57名

第2回（6月8日 鳥取県立図書館大研修室）

「子どもを支え続けてきたことで見えてくる日本と鳥取県の現在」

講師：福島史子氏（鳥取県教育委員会事務局いじめ・不登校総合対策センター）

参加者 67名

(2) 図書館を活用した「サポートの必要な家庭」応援について考えるセミナー

西部（11月21日（火）米子市立図書館） 参加者 30名 共催：米子市立図書館

中部（11月22日（水）倉吉交流プラザ） 参加者 21名 共催：倉吉市立図書館

東部（12月7日（木）鳥取市立中央図書館） 参加者 29名 共催：鳥取市立図書館

5 大学・各種団体とのタイアップ事業

(1) 鳥取大学サイエンス・アカデミー、鳥取大学公開講座

開催日	テーマ	参加者
4月8日	交通渋滞の数理モデル化について	39名
4月22日	ビッグデータを用いたデータサイエンスと鳥取の活性化	39名
5月13日	地域社会におけるオープンソース文化とシビックテックの導入による地域情報化の推進	43名
5月27日	遺伝子ネットワーク同定：人工知能でがんの原因を探る！？	31名
6月10日	コンピュータとセンサの融合：ITS（高度交通システム）	30名
6月24日	人間の知能に迫るパターン認識	42名
7月8日	身の回りの Computer Vision	36名
7月22日	マンマシン・インターフェイス	38名
8月26日	地域とアート ―鳥取から見える文化芸術政策の未来―	26名
9月9日	石原吉郎・香月泰男作品に見る、シベリア抑留体験	38名
9月23日	ダンスの持つ可能性―イギリスにおけるコミュニティダンスと鳥取で行われている試みについて	19名
10月21日	「とっとり県民カレッジ特別講座 未来をひらく鳥取学」 地盤が決める地震の揺れ―2016年鳥取県中部の地震―	25名
12月9日	地域社会の持続的発展に寄与する陸上養殖技術の高度化	21名
12月23日	地域資源である天然酵母の活用による地域産業創造・地域活性化プロジェクト	31名

開催日	テーマ	参加者
1月27日	境港産クロマグロの資源保護を目的とした雌雄判別手法の開発	18名
2月10日	畑地灌漑における施設・栽培管理用水の実態とその評価	29名
2月24日	ソリューションフォーカスアプローチによる地域包括ケアに関わる専門職への多職種協働教育	34名
3月10日	運動器健診の実施及びロコモティブシンドローム スクリーニング機器と運動器悪化予防プログラムの開発	81名
3月24日	鳥取県中部地震によって被災した石造文化財の保存対策調査	31名

(会場：県立図書館 開催回数：年19回 受講者：延べ651名)

(2) 鳥取環境大学公開講座

開催日	テーマ	参加者
5月6日	平成28年鳥取県中部地震の被害と今後の課題	20名
6月3日	生活の場から地域を考える	29名
7月1日	鳥取県の水産業の現状と課題	37名
12月2日	サンゴのふしぎ	26名
2月17日	悪質商法から身を守りましょう～事例紹介とその対処法～	19名
3月3日	外食産業の企業事例～長崎ちゃんぽんのリンガーハット～	25名

(会場：県立図書館 開催回数：6回 受講者：156名)

(3) 類縁機関

開催日	内容	会場	参加者
7月23日	子どものための科学教室	鳥取県産業技術センター	102名

6 講演等の記録

日 時	イベント・講演	会場	参加者
5 月 15 日	同志社大学総合政策科学研究科 「情報サービス研究 1」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	同志社大学新町 キャンパス	5 名
5 月 26 日	大人の図書館 南部町立図書館の Premium Friday night 講師：小林隆志（支援協力課 課長） 高橋真太郎（情報相談課 司書）	南部町立図書館	40 名
6 月 13 日	平成 29 年度図書館司書専門講座 「地域の創生を支える図書館の役割と司書の可能性」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	国立教育政策研 究所社会教育実 践研究センター	60 名
6 月 18 日	鳥取市立瑞穂小学校 教育研修会 「いっしょに楽しもう！本の世界！！」 講師：高橋真太郎（情報相談課 司書）	鳥取市立瑞穂小 学校	約 100 名
6 月 20 日	平成 29 年度図書館司書専門講座での事例発表 「事例研究Ⅲ 図書館の経営と評価」 講師：河本直正（副館長）	国立教育政策研 究所社会教育実 践研究センター	50 名
6 月 21 日	音読教室職員研修会（日吉津村図書館主催） 「音読教室体験と手順等について説明」 講師：中尾有希子（郷土資料課 係長） 麻田真（支援協力課 司書）	ヴィレステひえ づ	13 名
7 月 17 日	同志社大学総合政策科学研究科 「情報サービス研究 1」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	同志社大学新町 キャンパス	5 名
7 月 24 日	一体型図書館職員の資質向上研修会 「図書館における課題解決支援サービス」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	長崎県立長崎図 書館	60 名
8 月 1 日	中部地区山陰合同銀行職員研修会 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	山陰合同銀行 倉吉支店	20 名
8 月 28 日	地域経済コンシェルジュ養成講座 「図書館にみる情報の力」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	大阪府立中之島 図書館	40 名
8 月 29 日	鳥取県看護職員実習指導者養成講習会 「図書館の情報検索」 講師：野沢敦（資料課 課長）	鳥取県立図書館	24 名
9 月 7 日	第 7 回 中国・四国・九州・沖縄地区大学図書館職員 フレッシュパーソンセミナー 「夢を応援する図書館の挑戦」 講師：高橋真太郎（情報相談課 司書）	鳥取大学付属図 書館	21 名

日 時	イベント・講演	会場	参加者
9 月 12 日	第 16 回ビジネスライブラリアン講習（札幌開催） 9 月 13 日 「公共図書館の職員から見た使える専門図書館情報源」 「ビジネス支援サービスの企画－ワークショップ－前半」 9 月 14 日 「ビジネス支援サービスの企画－ワークショップ－後半」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	札幌市生涯学習 センターちえり あ	31 名
9 月 21 日	島根県よろず支援拠点セミナー 「中小企業経営・創業に活かす図書館機能 鳥取県立 図書館に見る全国的先進事例」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	島根県立図書館	40 名
10 月 16 日	平成 2 9 年度 岡山県図書館協会セミナー（第 2 回） 「夢を応援する図書館の挑戦」 講師：高橋真太郎（情報相談課 司書）	岡山県立図書館	50 名
11 月 8 日	第 19 回図書館総合展、医療・健康情報のフォーラム にパネリストとして登壇 「がん治療と仕事の両立支援」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	パシフィコ横浜	70 名
11 月 9 日	鳥取大学附属中学校「キャリアメッセージ 2016」 講師：佐伯真由佳（情報相談課 司書）	鳥取大学附属 中学校	10 名
12 月 8 日	国立国会図書館関西館資料デジタル化研修 「鳥取県立図書館の資料デジタル化の実際」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	国立国会図書館 関西館	70 名
12 月 10 日	平成 2 9 年度日野町生涯学習まちづくり大会 「地域のために図書館ができること～必要とされる 図書館を目指して～」 講師：三田祐子（情報相談課 係長）	日野町公民館	110 名
12 月 17 日	第Ⅲ期「がん治療と暮らしのサポート実践」集中講座 ～がん治療と暮らしのサポーター育成研修～ 「情報を、適切に探す」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	東京都看護協会	70 名
1 月 24 日	札幌市中央図書館職員研修」講師 「図書館員の実践力養成講座」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	札幌市	90 名
1 月 26 日	鳥取短期大学特別講義「図書館サービスを考える ～鳥取県立図書館の取組から～」 講師：三田祐子（情報相談課 係長）	鳥取短期大学	35 名
1 月 29 日	ビジネスライブラリアン講習会（埼玉開催） 「ビジネス支援図書館の実践事例」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	さいたま市中央 図書館	22 名

日 時	イベント・講演	会場	参加者
1 月 30 日	南部町役場職員勉強会 「南部町職員研修における図書館活用実践講座」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	南部町役場	70 名
2 月 7 日	平成 29 年度図書館地区別研修（近畿地区） 「地域の活性化と図書館の可能性」 講師：高橋真太郎（情報相談課 司書）	神戸市教育会館	82 名
3 月 12 日	国際子ども図書館児童サービス研究交流会で実践報告 「県立図書館の特別支援学校支援について」 講師：小林隆志（支援協力課 課長）	国立国会図書館 国際子ども図書館	50 名

7 執筆の記録

No.	タイトル等	掲載誌等	執筆者
1	岐路に立つ公立図書館 多彩なサービス で行きたくなる場に 鳥取県立図書館 絶えざる種まきと仕掛け	日経グローバル No.320	福本 慎一
2	図書館の専門家チームが築く民主主義の 砦～鳥取県立図書館～	フィランソロピー10月号	福本 慎一
3	パッと見てピン！動作観察で利用者支援 書評・新刊紹介『パッと見てピン！動作観 察で利用者支援』結城俊也著出版社：日本 図書館協会	書評・新刊紹介『パッと見てピン！動作観 察で利用者支援』結城俊也著出版社：日本図書館協会	小林 隆志
4	「読むに時あり」	「ヤングアダルト図書総目録」 2018年版	村上 博美
5	「図書館で健康長寿！鳥取県立図書館の 高齢者サービスと県内への広がり」	「みんなの図書館 2017年 8月号」	中尾 有希子
6	図書館と書店と住民の幸せな関係／まち じゅうが図書館？／本当に役立つその一 冊を ほか	『ちょっとマニアックな図書館 コレクション談義 ふたたび』	高橋 真太郎
7	第 23 回鳥取県図書館大会＜報告＞	「カレントアウェアネス-E」 No. 333	麻田 真

8 鳥取県立図書館視察者一覧

月	視察者
4 月	神戸市立中央図書館
5 月	鳥取大学地域学部学生、埼玉県八潮市議会議員、坂出市立大橋記念図書館
6 月	若桜町教育委員長、島根県立図書館
7 月	Y A 出版会、法経書出版協会、塩尻市立図書館、同志社大学学生
8 月	千葉県議会議員、福井県立図書館、福生市立図書館
9 月	松山大学、南部町図書館協議会委員、立命館大学学生、長崎県立長崎図書館、韓国絵本研究家

月	視察者
10月	学校図書館問題研究会島根支部
11月	データマーケティングラボラトリー、一般財団法人地域活性化センター、高知市民図書館、新潟大学教授
12月	美作大学学生、高知県教委生涯学習課
1月	鳥取短期大学、日本図書館協会、千葉県習志野病院、自治大学校研修生、静岡県議会議員
2月	(株)ブレインテック、箕面市議会事務局職員、和歌山県高等学校図書館研究会、京阪奈の図書館有志、鹿児島県立図書館、東京大学大学院研究員
3月	国立国会図書館関西館、岩手県立図書館、東京都立中央図書館、兵庫県議会議員
計	視察件数 40件、視察者数 194名

9 見学等実績

実施日	団体名	参加者数
5月26日	鳥取養護学校 中学部1・2年	6名
6月1日	浜村小学校 支援学級3・5・6年	5名
11月2日	久松小学校 2年	8名
11月25日	遷喬公民館	8名
11月28日	明治小学校・東郷小学校 2年	10名
11月29日	末恒小学校 2年	53名
計		90名

10 職場体験等実績

実施日	事業名	実施団体	日数	参加者数
5月16日～19日	ワクワクひがし	鳥取市立東中学校	4日	3人
6月20日～23日	ハートワーク中ノ郷	鳥取市立中ノ郷中学校	4日	3人
7月4日～14日	現場実習	鳥取県立琴の浦高等特別支援学校	8日	1人
9月7日～8日	地域社会体験	鳥取短期大学	2日	4人
11月7日～10日	インターンシップ	鳥取県立鳥取湖陵高等学校	4日	3人

11 実習等実績

[受入]

期間	内容	研修場所	日数	人数
3月14日	鳥取大学附属図書館・鳥取県立図書館相互派遣研修	鳥取県立図書館	1日	1名

[派遣]

3月6日～8日	鳥取大学附属図書館・鳥取県立図書館相互派遣研修	鳥取大学医学図書館	3日	1名
---------	-------------------------	-----------	----	----

12 メディア掲載

1 県立図書館がマスコミに取り上げられた記事

No.	掲載月日	内容（見出し等）	マスコミ名
1	H29.4.15	「たけし展」PR／県立図書館に特別コーナー	日本海新聞
2	H29.4.18	お知らせ 鳥取県内市町村図書館で「こどもの読書週間」の催し開催／県立図書館「オリジナルしおりを作ろう！」	日本海新聞
3	H29.4.26	本好きになるGWを／来月10日まで 県立図書館で企画展	読売新聞
4	H29.5.1	催し 読みメンおはなし会落語スペシャル／県立図書館	日本海新聞
5	H29.5.3	石浦関サインや江戸期錦絵 250 点／県立図書館で郷土ゆかりの力士展	日本海新聞
6	H29.5.9	威風堂々郷土力士展／石浦関ゆかりの品など 250 点／県立図書館	読売新聞
7	H29.5.12	県立図書館が学び支援／貧困対策、機能生かし 資料や情報場所を提供	日本海新聞
8	H29.5.13	読みメン普及へ男性司書が落語／県立図書館	日本海新聞
9	H29.5.16	学校資料切り取り 県立図書館被害なし／市町村立も確認作業へ	日本海新聞
10	H29.5.16	県立図書館で貧困問題講座／子供の意見聞いて	毎日新聞
11	H29.5.16	県ゆかりの女性文学者 生涯など冊子で紹介／県立図書館	毎日新聞
12	H29.5.17	街角のことば 図書館、超おもしろいんです／ぐさっとくる1冊を	朝日新聞
13	H29.5.19	貧困家庭支援策 職員向けに講座／県立図書館	朝日新聞
14	H29.5.19	催し 南部町立図書館の Premium Friday Night／県立図書館の司書が国内外の図書館最新事情を話す	朝日新聞
15	H29.5.27	学校史切り取り被害確認されず／県内公立図書館	日本海新聞
16	H29.6.7	モンゴルってどんな国？／交流 20 周年 県立図書館に関連 65 冊	読売新聞
17	H29.6.29	図書館の本相次ぐ被害／落書き・切り取り「県立」で年間数百冊廃棄	読売新聞
18	H29.7.1	夏休みは図書館へ行こう！	日本海新聞

No.	掲載月日	内容（見出し等）	マスコミ名
19	H29.7.2	県立図書館「目指す図書館像」改定案／「知の拠点」盛り込む	日本海新聞
20	H29.7.15	県立図書館作成ポスター米国で発表、大反響／漫画で図書館利用呼び掛け「ユニークで面白い」	日本海新聞
21	H29.7.21	県立図書館汚損被害図書を展示／本の扱い大切に	日本海新聞
22	H29.7.25	ジュニア司書目指そう／県立図書館養成事業スタート	日本海新聞
23	H29.7.27	鳥取の女性文学史抄―真に生きた「新しき女」たちの情熱と苦闘―／県立図書館催し案内	日本海新聞
24	H29.8.1	「読みメン」注目 育児や地域活動のきっかけに	中国新聞
25	H29.8.5	小中学生「司書」体験／県立図書館で「養成講座」	毎日新聞
26	H29.8.8	お知らせ バリアフリー映画上映会「西の魔女が死んだ」	日本海新聞
27	H29.8.18	県立図書館／4人にジュニア司書認定証交付	日本海新聞
28	H29.8.21	認知症予防と音読効果学ぶ／来月倉吉で講演会／案内	読売新聞
29	H29.9.8	鳥取大地震被害詳細に／調査隊報告を初展示／県立図書館	日本海新聞
30	H29.9.9	鳥取大地震から学ぶ／図書館や交流館など企画展	読売新聞
31	H29.9.12	被災状況生々しく／鳥取大地震74年／県立図書館で記録展	日本海新聞
32	H29.9.13	県立図書館が講座／子どもら挑戦 ジュニア司書	朝日新聞
33	H29.9.13	県民の日／高校生、地元クイズに挑戦／図書館活用 問題解く	日本海新聞
34	H29.9.15	音読で改善効果ある／認知症予防 浦上教授が講演	日本海新聞
35	H29.9.16	歴史的資料守る／県と市町村など災害時連携計画	日本海新聞
36	H29.9.22	認知症患者の利用支援／症状や介護の問題学ぶ／図書館職員50人が講座受講	毎日新聞
37	H29.10.13	家族で楽しむアナログ遊び／15日、鳥取で／読みメンによる読み聞かせ会	読売新聞
38	H29.10.14	メガネより深く 図鑑や絵本、充実展示／県立図書館で企画展	日本海新聞

No.	掲載月日	内容（見出し等）	マスコミ名
39	H29.10.21	雑記帳「ブックインとっとり2017」鳥取県立図書館で始まる	毎日新聞
40	H29.10.25	地方出版350点ずらり／県立図書館ブックインとっとり始まる	日本海新聞
41	H29.10.26	地方出版の本一堂に／30日までブックインとっとり	毎日新聞
42	H29.10.27	ブックインとっとり／地方出版社の力作本ずらり	フジサンケイ ビジネス
43	H29.10.30	「ふなずし世界に発信」／地方出版文化功労賞表彰式が鳥取 県立図書館で開催	日本経済新聞
44	H29.11.7	鳥取の文化力知る機会／県立図書館「静脈」など文芸誌100点	読売新聞
45	H29.11.8	文芸誌「砂丘」に焦点／地域文化への影響解説／県立図書館 講演会	日本海新聞
46	H29.11.12	県民のみなさん「鳥」忘れないで／県立図書館で特別展	読売新聞
47	H29.11.25	笑い誘う鳥特集／「変な鳥」のワクサカさん県立図書館で100冊 選書展	日本海新聞
48	H29.11.25	「鳥」関連本を一堂に／「変な鳥」著者 ワクサカさん厳選／県立 図書館	毎日新聞
49	H29.11.26	仕事に役立つ図書館活用術／2日、米子でセミナー	読売新聞
50	H29.12.4	お知らせ 9日から鳥取で毛利彰氏「本の仕事原画展」	日本海新聞
51	H29.12.8	お知らせ 作品展記念トーク「イラストレーター毛利彰と本の世 界」	日本海新聞
52	H29.12.10	日本代表するイラストレーター故毛利彰氏の画業後世へ／市民 との共有模索／県立図書館有志から原画展	日本海新聞
53	H29.12.16	イラストレーターの草分け／鳥取県立図書館で「毛利彰」展	産経新聞
54	H29.12.25	お知らせ 県立図書館が年末年始臨時休館	日本海新聞
55	H30.1.1	投稿 製作した本を図書館に	日本海新聞
56	H30.1.9	県立図書館「知の拠点」機能追加／資料のデジタル化盛る	日本海新聞
57	H30.1.18	図書にまつわるエピソード募集 31日まで	読売新聞

No.	掲載月日	内容（見出し等）	マスコミ名
58	H30.1.26	告知板 29日から鳥取県立図書館臨時休館	日本海新聞
59	H30.1.31	Mother & Father 職員へのインタビュー	スクスクめいと
60	H30.2.9	イラストレーターの草分け・毛利彰氏／県立図書館で原画展示 まちづくりに貢献へ	産経新聞
61	H30.2.21	大賞に中原さん 鳥取／図書館のちょっといい話決まる	日本海新聞
62	H30.3.1	自立支援セミナーの開催 県立図書館による出張図書館	生活困窮者支援ニ ュースレター（鳥取 県社会福祉協議会）
63	H30.3.6	中原さん 鳥取らを表彰／図書館エピソード大賞	日本海新聞
64	H30.3.14	スコープ補助具開発 最優秀賞に松田さん／「図書館で夢を実現 しました大賞」表彰式	日本海新聞

2 「出合いの広場」（日本海新聞）掲載（県立図書館が担当したもの）

No.	掲載月日	内容（見出し等）	執筆担当者
1	H29.4.4	4月企画展示「毎年4月2日は世界自閉症啓発デー」開催中！	福市 信
2	H29.4.11	仕事や法律の相談会を定期開催	岩崎武史
3	H29.4.25	「英語で絵本」を楽しみましょう	椿 由美
4	H29.5.23	居場所としての図書館 「子ども食堂」に学ぶ	高橋真太郎
5	H29.5.30	来月は「読みメン月間」 父の日に鳥取でイベント	野沢 敦
6	H29.6.20	図書館、書店、出版社が一堂に 来月6、7日新たな協働考えるフ ォーラム	岩崎武史
7	H29.7.4	夏休みは図書館へ行こう！ 鳥取県立図書館で16日から「まつり」	小林みちる
8	H29.7.11	介護応援コーナーを一新 県立図書館	佐伯真由佳
9	H29.8.1	鳥取ゆかりの女性文学者紹介 県立図書館特別資料展	佐藤紘一
10	H29.8.8	バリアフリー映画気軽に 鳥取で11日「西の魔女が死んだ」上映	中本 翼

No.	掲載月日	内容（見出し等）	執筆担当者
11	H29.8.15	「図書館で夢を実現しました大賞」ビジネス活用事例を募集	岩崎武史
12	H29.8.22	「鳥取県ジュニア司書養成講座」を開催	麻田 真
13	H29.8.29	認知症予防に音読着目 来月10日、倉吉でフォーラム	松田啓代
14	H29.9.5	図書館の振興と読書推進へ活動 鳥取県図書館協会	岩崎武史
15	H29.9.12	図書館で知る「県民の日」高校生クイズ	生田優子
16	H29.10.31	郷土の文芸雑誌を紹介	佐藤紘一
17	H29.11.7	図書館に何ができるか 県内3カ所で「サポートの必要な家庭」応援セミナー	高橋真太郎
18	H29.11.28	仕事に役立つ”本当の”活用法 来月2日、米子市立図書館でセミナー	岩崎武史
19	H29.12.19	図書館や本に関する話募集 鳥取県内在住者対象「エピソード大賞」	麻田 真
20	H29.12.26	「居場所」としての図書館	野間 勤
21	H30.1.16	届きました！「がん情報ギフト」～信頼できるがん情報を図書館で～	佐伯真由佳
22	H30.1.23	発表本への思いに圧倒 全国高等学校ビブリオバトル鳥取県大会	生田優子
23	H30.1.30	休館して行う蔵書点検とは？	岩崎武史
24	H30.2.6	バリアフリー上映会	中本 翼
25	H30.2.20	発掘！図書館エピソード大賞決まる	麻田 真
26	H30.2.27	サクセス企業を表彰	岩崎武史
27	H30.3.20	医学図書館での研修	福市 信

3 県立図書館を取材した番組企画等

No.	放映・放送月日	内容（見出し等）	マスコミ名
1	H29.4.26	【生たまごBang!】久松山にあったロープウェイ特集／当館郷土資料を紹介	山陰放送
2	H29.4.27	【ピットステーション】連休にオススメの読み物紹介	NCN
3	H29.5.9	ハッキョイ！石浦関～郷土ゆかりの力士展～ギャラリートーク	日本海テレビ
4	H29.6.2	【ピットステーション】阪本四方太生誕100年	NCN
5	H29.6.7	国際交流ライブラリー企画展示「モンゴルってどんな国？」	読売新聞
6	H29.6.8	サポートの必要な家庭の現在を知るための講座	NHK
7	H29.9.8	【みんなのニュース】イマドキの図書館！？	山陰中央テレビ
8	H29.10.2	【ひるまえ直送便】 意外と知らない図書館活用術（中国地方の図書館）	NHK
9	H29.12.7	鳥取県ジュニア司書養成講座の紹介	FMゆーとぴあ （ラジオ）
10	H30.3.11	図書館で夢を実現しました大賞 表彰式・記念講演会	NHK

4 県・教育委員会等の広報誌、HP等

No.	掲載月日	内容（見出し等）	マスコミ名
1	H29.5	お知らせ「読みメンぱーく in とっとり」に行こう！	とっとり夢ひろば！87号
2	H29.7	夏休み図書館まつり	とっとり県政だより（7月号）
3	H29.7	夏休み図書館まつり	とっとり夢ひろば！88号
4	H29.7	お知らせ「目指せ図書館マスター！」鳥取県ジュニア司書養成講座	とっとり夢ひろば！88号
5	H29.7.17	岐路に立つ公立図書館 多彩なサービスで行きたく なる場に 鳥取県立図書館 絶えざる種まきと仕掛け	日経グローバル No.320 2017. 7. 17
6	H29.8	「図書館で健康長寿！鳥取県立図書館の高齢者サ ービスと県内への広がり」	みんなの図書館 2017年8月号
7	H29.9	第23回鳥取県図書館大会の報告	国立国会図書館「カレントア ウェアネス-E」No.333
8	H29.10	図書館の専門家チームが築く民主主義の砦～鳥取 県立図書館～	フィランソロピー10月号

13 蔵書の状況

1 平成29年度増加冊数等

分類等		前年度末冊数	購入	寄贈	生産その他	除籍	計	年度末冊数
一般図書(含環日本海交流室)	0 総記	39,189	844	64	13	△ 581	340	39,529
	1 哲学	41,049	836	23	△ 1	△ 409	449	41,498
	2 歴史	87,270	1,611	119	△ 1	△ 1,101	628	87,898
	3 社会科学	184,527	5,466	335	9	△ 390	5,420	189,947
	4 自然科学	67,261	2,635	76	10	△ 107	2,614	69,875
	5 工学	67,493	2,825	87	7	△ 340	2,579	70,072
	6 産業	43,799	1,477	106	△ 4	△ 104	1,475	45,274
	7 芸術	65,579	2,243	135	10	△ 499	1,889	67,468
	8 語学	17,193	657	24	0	△ 165	516	17,709
	9 文学	145,042	2,234	132	43	△ 2,514	-105	144,937
	10 その他	2,997	96	73	△ 54	△ 4	111	3,108
計		761,399	20,924	1,174	32	△ 6,214	15,916	777,315
郷土・県人資料		138,424	545	2,487	174	△ 44	3,162	141,586
児童図書		117,524	3,154	81	92	△ 3,401	△ 74	117,450
協力用図書		81,551	2,919	10	△ 53	△ 1,212	1,664	83,215
点字図書		4,949	3	0	0	0	3	4,952
特設文庫		2,430	0	0	0	0	0	2,430
特殊資料		1,483	4	36	1	0	41	1,524
映像録音資料		10,391	973	43	0	△ 7	1,009	11,400
その他		1,635	26	7	0	0	33	1,668
合計		1,119,786	28,548	3,838	246	△ 10,878	21,754	1,141,540

○ 映像録音資料内訳

CD	LD	VTR	カセットテープ	DVD	計
6,823	929	1,384	434	1,830	11,400

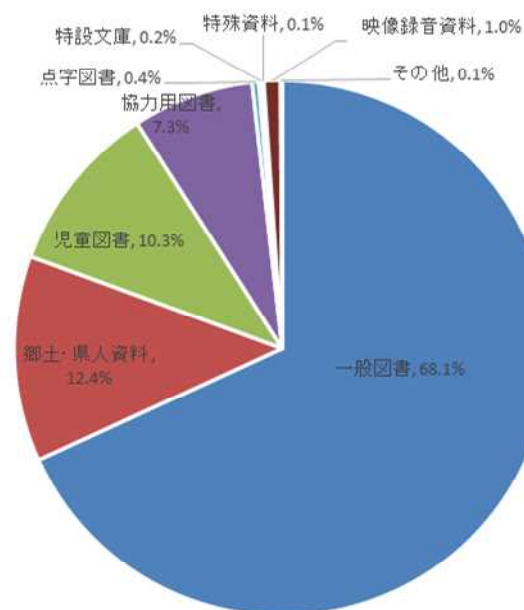
○ 環日本海交流室資料内訳

	前年度末冊数	平成29年度					年度末冊数
		購入	寄贈	生産その他	除籍	計	
中国語	6,661	87	114		△1	200	6,861
ハングル	5,989	71	131		△1	201	6,190
ロシア語	4,007	88	48			136	4,143
モンゴル	35				△1	△1	34
英語	113		6			6	119
日本語	9,633	272	28	2	△67	235	9,868
計	26,438	518	327	2	△70	777	27,215

年度末全資料数

(単位:冊)

一般図書	777,315	68.1%
郷土・県人資料	141,586	12.4%
児童図書	117,450	10.3%
協力用図書	83,215	7.3%
点字図書	4,952	0.4%
特設文庫	2,430	0.2%
特殊資料	1,524	0.1%
映像録音資料	11,400	1.0%
その他	1,668	0.1%
合計	1,141,540	100.0%



年度末一般図書資料数

(単位:冊)

総記	39,529	5.1%
哲学	41,498	5.3%
歴史	87,898	11.3%
社会科学	189,947	24.4%
自然科学	69,875	9.0%
工学	70,072	9.0%
産業	45,274	5.8%
芸術	67,468	8.7%
語学	17,709	2.3%
文学	144,937	18.6%
その他	3,108	0.4%
合計	777,315	100.0%



2 新聞、官・公報（主なもの）

名称		保存期間	名称		保存期間
朝日新聞	本紙	昭和 55. 1～	鳥取新報	本紙	明治 30～昭和 14
	縮刷版	明治 21. 7～	因伯時報	本紙	明治 43～昭和 14
	鳥取版	昭和 26～61	日本海新聞	本紙	昭和 14～
毎日新聞	本紙	昭和 55. 1～	山陰中央新報	本紙	昭和 48～
読売新聞	本紙	昭和 55. 1～		縮刷版	昭和 48～54
	鳥取版	昭和 28～61	官報		明治 41～
日本経済新聞	本紙	平成 29. 1～		復刻版	明治 16. 7～40. 12
	縮刷版	昭和 63. 1～	県公報		昭和 4～
産経新聞	本紙	昭和 55～	衆議院・参議院 院会議録		明治 23～

6 鳥取県立図書館資料収集方針

(目的)

第1条 この方針は、鳥取県立図書館（以下「県立図書館」という。）における図書館資料の適正かつ有効な収集を図るため、必要な事項を定めることを目的とする。

(収集の基本方針)

第2条 県立図書館が収集する資料は、図書館法(昭和25年法律第113号)第3条第1号に規定する図書館資料とし、その種別は次条各号のとおりとする。

2 資料収集に当たっては、図書館法、図書館の自由に関する宣言など関係の規程等を踏まえ、次の事項を基本的な方針とする。

- (1) 鳥取県文化の発展に寄与し、県民の持つ多様な要求に応えるため、その調査、研究、教養、趣味、娯楽等に必要とされる資料を、幅広く計画的に収集する。
- (2) 基本的人権のひとつである、知る自由を保障するため、あらゆる思想、信条、学説、宗派に対して、それぞれの観点に立った資料を、公平かつ幅広く収集する。従って、図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようと、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではない。
- (3) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりしない。
- (4) 市町村図書館等に対する援助と、図書館活動推進のための資料を収集する。
- (5) 小・中・高等学校、特別支援学校図書館等に対する援助と、図書館活動推進のための資料を収集する。
- (6) 鳥取県の文化的、風土的特性に立脚した、特色ある資料の収集をすすめ、特に郷土に関する資料（以下「郷土資料」という。）の収集に留意する。
- (7) 本県の経済・産業・文化の発展に貢献し、県民一人ひとりの生活や仕事に役立つよう、専門学術書など地域と個人の課題解決の支援に必要な資料を積極的に収集する。
- (8) 環日本海交流をはじめとする本県の国際交流の施策に沿った資料を積極的に収集する。
- (9) メディアの多様化に対応し、紙媒体資料や映像録音資料等と併せて、電子資料・情報の収集に努める。

(種類別収集方針)

第3条 資料の収集は、前条の基本方針を踏まえ、次の各号に掲げる種類ごとに、当該各号に定める収集方針に沿って行うものとする。

(1) 図書

ア 図書は、基本的資料を中心として、各分野にわたり幅広く収集する。さらに、必要に応じて高度で、専門的な資料についても収集する。

イ 外国語図書は、基本的資料及び外国語で書かれた日本に関する資料を幅広く収集する。

(2) 逐次刊行物

ア 新聞は、代表的一般紙のほか、地元紙及び各種の代表的専門紙を収集する。縮刷版及びマイクロフィルム版についても、必要に応じて収集する。外国語新聞については、信頼性があり、定評のあるものを収集する。

イ 雑誌は、各分野における主要なもの、調査研究に必要なもの、時宜にかなない利用度の高いもの及び地元発行のものを収集する。外国語雑誌は、国際的に定評があり、日本との関係が深いものを収集する。

ウ その他の逐次刊行物は、必要に応じて収集する。

(3) 電子資料

ア 電子情報は、鳥取県関係の情報を中心に、収集・保存する。

イ 電子出版物(CD-ROM、DVD-ROM 等)は、通常の印刷物より利便性が高く、調査研究に役立つものを収集する。

ウ ネットワーク系資料(オンラインデータベース)は、調査研究及びレファレンスに有用なものを厳選し、環境を整備する。

(4) 映像録音資料

ア カセットテープ、コンパクトディスク、ビデオテープ、ビデオディスク、映画フィルム、スライドフィルムなど

の資料は、教育的、記録的、文化的価値を勘案し、厳選して収集する。

イ 具体的な収集については、別に指針を定める。

(5) その他の資料

地図、パンフレット、マイクロフィルム等を、必要に応じて収集する。

(目的別収集方針)

第4条 目的別の資料収集方針は、次のとおりとする。

(1) 参考図書

県民が調査研究を行うために必要な、辞書、事典、便覧、統計、年鑑等を、各分野にわたり、系統的に収集する。

(2) 郷土資料

ア 鳥取県の歴史、風土、政治、社会、文化等に関する郷土資料は、図書を中心とし、古文書・記録、映像録音資料も含めて積極的に収集する。

イ 県内各地域で発行される雑誌、新聞、各種団体等の機関誌、記念誌などは継続的に収集する。

ウ 鳥取県人の著作、各種関係資料などは、網羅的に収集する。

エ 鳥取県、各行政委員会及び県議会が作成し、発行する資料は、網羅的に収集する。この場合において、類縁機関、特に県立公文書館との連携に努める。

オ 県内市町村の発行する資料については、基本的な資料を継続的に収集する。

(3) 市町村図書館・学校図書館等貸出用協力図書

市町村図書館及び学校図書館等の実態を考慮し、多様な資料要求に応ずるよう努める。

(4) 児童図書

子どもが豊かな人間性を養うことのできる資料を収集する。各分野の評価の定まった資料は、系統的に収集し、十分な複本を揃える。また、児童図書及び児童文化を研究するため資料の収集に努め、特に新刊児童図書は、選定見本として、積極的に購入する。

(5) 障がい者・高齢者用資料

点字図書、録音図書、大活字本等を必要とする障がい者・高齢者のために、その収集に努める。

また、障がい者・高齢者を理解するための資料を収集する。

(6) 環日本海関係資料

ア 鳥取県と交流を行っている環日本海諸国(韓国・中国・ロシア)に関する資料及び各言語で書かれた資料を収集する。

イ 具体的な収集については、別に指針を定める。

(7) 特色ある資料

鳥取県の地域的、伝統的特性を生かし、もって現代社会の当面する課題に対応するため、次の資料は積極的に収集し、その充実を図る。

- ・野鳥に関する資料
- ・紙に関する資料

これらについては、単に関連図書のみでなく、代表的逐次刊行物、映像録音資料も収集する。

(資料収集における留意事項)

第5条 資料の収集に当たっては、次のことに留意する。

- (1) 客観的に公正な立場で選定する。
- (2) 新刊情報誌、カタログ等各種の出版情報、書店等からの現物見計らい、利用者等からのリクエストなどを、広く活用する。また、全国各地のすぐれた 地方出版物について、必要な情報を得るよう努力し、収集に努める。
- (3) 現代社会の当面する諸問題に、常に関心を持ち、新しく展開している主題の資料は、時期を逸することなく、積極的に収集する。
- (4) 同和問題をはじめとする人権問題に関する資料は、積極的に収集するものとし、別に指針を定める。
- (5) 寄贈による以外、入手が困難な資料については、発行者等に積極的に働きかけて収集を図る。
- (6) 郷土資料、基本的な児童図書は、原則として複本を収集する。その他の利用頻度の高い資料も、必要に応じて、複本の収集を考慮する。
- (7) 常に新鮮で、利用者の期待に応え得る資料を維持し、充実させるため、資料の更新を適切に行う。
- (8) 郷土資料の収集及び保存、利用については、他の図書館及び博物館、公文書館、教育センター等の類縁機関と常に協力する。
- (9) 一部の専門家に向けて書かれた特殊な主題に関する資料は、慎重に選定する。
- (10) 次のものは、原則として収集の対象としない。
 - ア 学習参考書、受験参考書及び問題集
 - イ その他、県立図書館資料として不適当なもの。
- (11) 資料の収集は、新刊書を中心に行うが、必要に応じて、古書の収集も行う。
- (12) 幅広い収集を図るため、類縁機関等から専門書の収集に関して助言を受けるとともに、県民の要求に積極的に対応する。

(資料の選定と収集)

第6条 資料の選定は、選定委員会において行う。リクエスト本についても、同様とする。

- 2 選定委員会は、館長、副館長、各課・係長及び環日本海交流室長で構成し、委員長は館長とする。館長が不在のときは、副館長が委員長の職務を代行する。
- 3 選定委員会の会議は、原則として週1回開催するものとし、資料課が運営する。
- 4 資料選定の精度を高めるため、選定リスト及び見計らい図書を、予め各職員でよく検討し、その予備選定に基づいて会議で協議を行い決定する。
- 5 寄贈資料についても、この方針に基づいて、受入を決定する。

(その他)

第7条 この方針に定めるもののほか、その運用等に関し必要な事項は、別に定める。

附 則 この方針は、平成4年4月1日から施行する。

附 則 この方針は、平成17年4月24日から施行する。

附 則 この方針は、平成28年9月27日から施行する。

7 鳥取県立図書館資料保存方針

(目的)

第1条 この方針は、鳥取県立図書館が所蔵する資料の保存に当たって、必要な事項を定めることを目的とする。

(保存の基本方針)

第2条 前条の「保存」とは、保護及び修復を含み、現在及び将来にわたる利用を前提とするものである。

2 「保存」の対象は、「鳥取県立図書館資料収集方針」第2条第2項に基づき収集された資料である。

3 「鳥取県立図書館資料収集方針」第3条(3)の「電子資料」については、「総合的なデジタル化計画」(平成30年3月策定)の内容に留意して保存を行う。

4 当館は市町村立図書館に比べて資料保存機能の比重が大きい図書館であるとの自覚にたつて資料保存対策を進める。

5 郷土資料については、特段の対策を講じねばならない。また、当館がコレクションとして収集している資料についても同様とする。

6 他の図書館等との相互協力を配慮する。

7 資料保存対策を実効あるものにするため、図書館員の資料保存に対する意識を喚起する。

8 資料保存は、「鳥取県立図書館資料収集方針」、「鳥取県立図書館利用規程」、「鳥取県立図書館資料除籍要領」と密接な関連があることに留意する。

(具体的資料保存方針)

第3条 資料保存の具体的手法は次のとおりとする。

(1) 環境

ア 温度・湿度の管理

書庫、閲覧区域とも空調設備の保全に万全を期して、大幅に温湿度が変化しないように留意する。

イ 光・照明の適正化

光・照明は、紫外線と熱が資料の劣化要因となるため、直射日光を避け、照明器具は紫外線を軽減するものを極力使用し、保管・閲覧・展示区域においては許される限り照度を低く保つようにする。

ウ 防塵及び防虫

蔵書を塵・昆虫・微生物(黴)等から防護するため、定期的かつ継続的に注意深く清掃し、空調に留意する。

エ 防災

防災については、火災だけでなく、地震・水害その他の災害について、それらに対処するため、防災計画を策定することとする。

オ 盗難防止

資料の盗難防止対策に留意する。なお、部外者の書庫への不正侵入が行われないように考慮する必要がある。

(2) 施設、設備

資料の適切な保存のために、適正なスペースを確保するよう、資料の年次的増加、多様化を見込み、資料の除籍を進めるとともに、書庫の整理に努める。

(3) 取り扱い

ア 基本的習慣付け

基本的な資料の取り扱いについては、「資料の取り扱い手引き」に従うこととするよう努める。

イ 資料の納品時（資料の一時的保管）

納入された資料で、長期保管する必要がある場合は、紫外線・ほこりの影響を受けにくい場所に保管する。また、必要に応じて燻蒸を行う。

ウ 資料の受入時

受入後、資料の利用に不都合が生じることが想定される場合は、資料の機能に合わせ出来るだけ資料の手入れを行う。

エ 資料の装備

資料の装備については、資料の形態・貴重の是非・装備の必要性・資料への影響等を考慮し、適切な対応を検討する。

オ 閲覧・貸出時

閲覧・貸出・複写業務の資料の取り扱いについては、カウンター業務マニュアルに従うこととする。

(4) 保管

資料はその媒体や形態によって区分し、書架の種類も考慮に入れて配架を行う。また、防塵・防虫対策に留意して保管する。

(5) 保存

ア 方法の選択

資料のサンプリング調査で実態の把握をし、当館にとっての価値、劣化の程度、利用頻度の3つの側面を合わせて考慮し、次のいずれかによって保存する。

①原形保存

資料の原形をできるだけ尊重する保存方法である。特に貴重書・郷土資料については、原形の尊重、可逆性のある対策、資料の現状と処置の記録化を遵守する。

②内容保存

(ア) 資料の原形は変更しても内容の保存を行うもので、製本、媒体変換、買い替え等の方法がある。

ただし、製本については安易な改修はしないものとする。

(イ) 媒体変換の方法としては、マイクロ化、電子化又は中性紙への複写とする。

イ 分担保存

書庫の収容スペースには限度があるので、鳥取県立公文書館や国立国会図書館等の所蔵状況を考慮し、保存すべき資料を選択調整して、資料と書庫の経済的活用を図ることとする。

- 2 映像録音資料、電子資料、マイクロフィルム等紙媒体以外の資料については、資料の特性に留意しながら、前項の保存方針に準じて行う。なお、電子化を行ったデータの保存については、「総合的なデジタル化計画」第3章に留意して行う。

（意識化）

第4条 資料保存対策を実効あらしめるためには、図書館員の資料保存に対する意識が重要である。更に、図書館職員のみならず利用者、業者の資料保存に対する意識を喚起することも重要である。

(1) 図書館員

資料保存に対する館員の意識を喚起するため、研修会を行う。また、資料保存上必要な資料の取り扱いに関する手引書を作成する。

(2) 利用者

図書館の利用案内、ホームページ等により、利用者に対して資料保存についての注意を絶えず喚起することが望ましい。

(3) 取り扱い業者

資料を取り扱うときに、資料保存の意識に基づいて注意を払ってもらうため、業者向けの資料の取り扱いについての手引書を作成する。

(細部規程)

第5条 この方針の運用に当たって必要な事項は別に定める。

附 則

この方針は、平成8年8月28日から施行する

附 則

- 1 この方針は、平成29年4月1日から施行する
- 2 平成29年度に予定している総合的なデジタル化計画の策定に伴う改正を同年度中に行うものとする。

附 則

この方針は、平成30年4月1日から施行する

8 鳥取県立図書館資料除籍要領

(目 的)

第1条 この要領は、県民に適切な情報を提供するとともに、書庫を含めた図書館資料の適切な管理を図るため、その除籍に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(図書館資料の範囲)

第2条 この要領に定める図書館資料の範囲は、鳥取県立図書館資料収集方針(以下「方針」という。)第2条第1項に規定するとおりとする。

(除籍対象資料)

第3条 図書館資料が次の各号のいずれかに該当する場合は、除籍対象とする。

1 亡失資料

- (1) 蔵書点検により所在不明が明らかとなり、1か月調査してなお所在が確認できないもの。
- (2) 貸出資料のうち、利用者が行方不明又は連絡不通となった日以降最初の蔵書点検の終了日までに連絡先の把握ができなかったもの及び災害その他やむを得ない理由により回収不能となったもの。
- (3) 貸出資料のうち、利用者が亡失し回収不能となったもの。

2 汚損、破損資料

汚損、破損が著しいもので、補修不能又は補修価値がないもの。

3 不要資料

- (1) 複本があり保存の必要がないもの。
- (2) 逐次刊行物で、保存年限を経過したもの。
- (3) 既存資料のマイクロフィルム化、デジタル化等により、保存形態の変更を行い、原資料の保存を必要としなくなったもの。

4 保管換資料

県その他の機関に保管換えを行うもの。

5 数量更正資料

分割又は併合等により数量の更正を行うもの。

6 長期未返却

貸出資料のうち、督促等の努力にもかかわらず回収不能となったもの。

7 次に掲げる資料で、方針第6条の選定委員会において保存の必要がないと認められたもの

- (1) 同じタイトルで版を重ね出版年が古いもの。
- (2) 同様の内容を取り扱ったもの。
- (3) 科学技術の進歩等により内容が陳腐化したもの。
- (4) 都道府県公共団体以外の団体・機関の出版物
- (5) 内容が中四国近畿以外の地域のもの。
- (6) 時間の経過により内容が古くなり、利用価値・資料的価値がなくなったもの。

8 前各号に掲げるもの以外で館長が特に保存の必要がないと認めるもの。

(除籍手続き)

第4条 除籍対象資料は、方針第6条に定める選定委員会において審査し、館長が除籍を決定する。その際は、資料の重要性和国立国会図書館をはじめとする他館所蔵について考慮するものとする。

2 前項の規定により除籍することが決定した資料の除籍手続きは、鳥取県物品事務取扱規則(昭和39年3

月鳥取県規則第12号) に定めるところにより行わなければならない。

(その他)

第5条 この要領に定めるもののほか、除籍に関し必要な事項については、別に館長が定める。

附 則 この要領は、平成8年7月11日から施行する。

附 則 この要領は、平成13年6月27日から施行する。

附 則 1 この要領は、平成28年9月27日から施行する。

2 鳥取県立図書館所蔵資料除籍基準は、廃止する。

9 県内公共図書館設置状況

1 公共図書館

(平成30年4月1日現在)

図書館名	館長名	郵便番号	所在地	電話番号	ファクシミリ番号
鳥取県立図書館	網浜 聖子	680-0017	鳥取市尚徳町 101	0857-26-8155	0857-22-2996
鳥取市立中央図書館	田村 晴夫	680-0845	鳥取市富安 2-138-4	0857-27-5182	0857-27-5192
鳥取市立用瀬図書館	岸本 修	689-1201	鳥取市用瀬町用瀬 104-2	0858-87-2702	0858-87-2732
鳥取市立気高図書館	湯谷みゆき	689-0334	鳥取市気高町北浜 3-121-6	0857-37-6036	0857-37-6037
米子市立図書館	菅原 朗	683-0822	米子市中町 8	0859-22-2612	0859-22-2637
倉吉市立図書館	山脇 幸人	682-0816	倉吉市駄経寺町 187-1	0858-47-1183	0858-47-1180
倉吉市立せきがね図書館	山脇 幸人	682-0402	倉吉市関金町大鳥居 193-1	0858-45-2523	0858-45-2523
境港市民図書館	松本 修一	684-0033	境港市上道町 3000	0859-47-1099	0859-47-1111
岩美町立図書館	山口 浩司	681-0003	岩美郡岩美町浦富 1038-6	0857-72-0510	0857-73-1440
八頭町立郡家図書館	奥平 徹	680-0463	八頭郡八頭町宮谷 256-4	0858-72-6660	0858-72-6661
八頭町立船岡図書館	奥平 徹	680-0471	八頭郡八頭町船岡 539-1	0858-72-3970	0858-72-0813
八頭町立八東図書館	奥平 徹	680-0601	八頭郡八頭町北山 48-1	0858-84-6622	0858-84-6623
若桜町立わかさ生涯学習情報館	村山 洋子	680-0701	若桜町若桜 751	0858-82-6860	0858-82-6861
智頭町立智頭図書館	岡田美恵子	689-1402	智頭町智頭 2076-2	0858-75-4123	0858-75-0033
湯梨浜町立図書館	杉村 和祐	689-0714	湯梨浜町龍島 497	0858-48-6012	0858-32-2210
町立みささ図書館	馬野真由美	682-0195	三朝町大瀬 999-2	0858-43-1145	0858-43-1343
北栄町図書館	妻由 静代	689-2221	北栄町由良宿 803-1	0858-37-5515	0858-37-5514
北栄町図書館北条分室	妻由 静代	689-2111	北栄町土下 112	0858-36-3219	0858-36-5562
琴浦町図書館	高橋三枝子	689-2303	琴浦町徳万 266-5	0858-52-1115	0858-52-1155
琴浦町図書館赤碕分館	高橋三枝子	689-2501	琴浦町赤碕 1140-1	0858-55-7547	0858-55-7534
南部町立法勝寺図書館	新井 宏則	683-0351	南部町法勝寺 342	0859-66-4463	0859-66-4463
南部町立天萬図書館	新井 宏則	683-0201	南部町天萬 558 天萬庁舎 1 階	0859-64-3791	0859-64-3795
日吉津村図書館	加藤 文康	689-3553	日吉津村日吉津 930	0859-27-0204	0859-27-0624
大山町立図書館	船越 延子	689-3111	大山町赤坂 766-1	0858-49-3010	0858-49-3011
大山町立図書館大山分館	門脇 英之	689-3332	大山町末長 269-1	0859-53-3003	0859-53-3015
大山町立図書館名和分館	神坂 俊明	689-3211	大山町御来屋 263-1	0859-54-2688	0859-54-5215
伯耆町溝口図書館	小林 千春	689-4201	伯耆町溝口 652-1	0859-62-0717	0859-63-0075
伯耆町岸本図書館	小林 千春	689-4133	伯耆町吉長 49	0859-68-3605	0859-39-8017
日南町図書館	安達 才智	689-5212	日南町霞 785	0859-77-1112	0859-77-1114
日野町図書館	松田 暢子	689-4503	日野町根雨 129-1	0859-72-1300	0859-72-1320
江府町立図書館	矢下 慎二	689-4401	江府町江尾 1944-2	0859-75-2005	0859-75-3942

2 大学等図書館

図書館名	館長名	郵便番号	所在地	電話番号	ファクシミリ番号
鳥取大学附属図書館	矢部 敏昭	680-8554	鳥取市湖山町南 4 丁目 101	0857-31-5672	0857-31-5669
鳥取大学医学図書館	松浦 達也	683-8504	米子市西町 86	0859-38-6462	0859-38-6469
公立鳥取環境大学 情報メディアセンター	齊藤 明紀	689-1111	鳥取市若葉台北 1 丁目 1-1	0857-38-6730	0857-38-6734
鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館	川口 康子	682-8555	倉吉市福庭 854	0858-26-9121	0858-26-9121
米子工業高等専門学校 図書館情報センター	布施 圭司	683-8502	米子市彦名町 4448	0859-24-5006	0859-24-5269

10 沿革



1 旧県立鳥取図書館

年 月 日	図 書 館 の 歩 み
昭和2年12月22日	鳥取県議会において、御大典事業として図書館設立の件可決。
4年8月10日	文部省、県立図書館設立を認可。
5年12月10日	前年9月、建築に着工した本館、書庫、講堂が竣工。
6年7月18日	講堂において修祓式を挙げ、閲覧室で落成式を挙行。
6年7月21日	閲覧開始。
8年11月22日	鳥取県訓令をもって中央図書館に指定、告示。
18年9月10日	鳥取地方に大地震起こり被害甚大、閲覧業務を一時停止。
20年7月1日	図書館施設を県庁舎に充当するため、全館移転命令を受ける。
20年10月23日	疎開先より順次復帰して、閲覧業務を開始。
22年11月27日	天皇陛下、本館に行幸される。
23年5月1日	米子分館、米子医大にて開館。（設置は前年11月28日）
23年11月16日	倉吉分館、打吹駅前「蔦屋」にて開館。（設置は前年11月27日）
24年10月1日	日野分館、日野高等学校（日野町）内で開館。
25年7月20日	図書館法施行。全館閉架式のところ、一部開架式を採用実施。
26年10月1日	米子分館の本館昇格決定、日野分館が同館の分館となる。
26年12月18日	八頭分館、郡内町村の寄附と県費により国中村にて開館。
27年4月17日	鳥取大火発生、一部建物被災、周辺は焼野原となって罹災者収容、閲覧中止。
28年6月27日	気高分館にて県内初の自動車文庫を開始。（郡内のみ）
32年4月15日	視聴覚ライブラリーを県教育委員会事務局社会教育課へ移管。
33年4月1日	鳥取県立図書館協議会に関する条例公布。
39年11月1日	本県出身者著作物の保存紹介のため、県人文庫を設置。
42年8月1日	小学生への貸出しを開始。
42年10月19日	明治百年事業の一環として、鳥取藩史（全7巻）刊行決定。
46年3月31日	気高分館廃止。
50年4月1日	鳥取藩池田家資料の県立博物館への移管を終了。
51年3月31日	八頭分館廃止。
54年3月23日	倉吉分館、移転新館落成、開館。
58年4月1日	一般図書室の貸出しを開始。 自動車文庫を、市町村図書館・中央公民館に対する協力図書セット配本方式に改める。
平成元年4月1日	倉吉分館廃止。（倉吉市へ移管）
2年3月31日	県立鳥取図書館廃止。

2 鳥取県立図書館建設の経緯

年 月 日	図 書 館 の 歩 み
昭和 54 年 3 月	鳥取図書館建設調査委員会が鳥取県立鳥取図書館建設調査報告書を公表。
56 年 1 月 14 日	鳥取大学附属小・中学校、湖山地区に移転決定。
56 年 1 月 22 日	県政 100 年記念事業として図書館の建設決定。
56 年 6 月 28 日	同跡地利用計画で図書館・文書館・県民会館の建設予定地として発表。
56 年 11 月	鳥取大学附属小・中学校跡地利用計画検討委員会を設置。
60 年 10 月 11 日	鳥取県立図書館建設準備会設置。
61 年 2 月 10 日	鳥取大学附属小・中学校跡地利用計画検討委員会最終報告で 3 館併設を公表。
61 年 10 月 7 日	県民会館・図書館・公文書館基本構想指名設計競技を 9 社により実施。
62 年 3 月 10 日	基本構想指名設計競技の当選作品決定。(佐藤武夫設計事務所)
62 年 5 月 22 日	佐藤武夫設計事務所と基本設計契約。
62 年 11 月 12 日	佐藤武夫設計事務所と実施設計契約。
63 年 7 月 9 日	鳥取県立図書館・公文書館の建設工事着工。
平成 2 年 3 月 20 日	鳥取県立図書館・公文書館の建設工事完成。(建設工事費 3, 555, 307 千円)

3 鳥取県立図書館

年 月 日	図 書 館 の 歩 み
平成 2 年 4 月 1 日	鳥取県立図書館の設置及び管理に関する条例（鳥取県条例第 2 号）、鳥取県立図書館管理規則施行。 なお、閲覧・貸出業務は引き続き 6 月 29 日まで旧館で行う。
2 年 7 月 1 日	県立米子図書館廃止（米子市へ移管）。
2 年 7 月 1 日	移転と開館準備のため 9 月末まで臨時休館。
2 年 9 月 29 日	鳥取県立図書館・公文書館の開館式挙行。
2 年 10 月 1 日	業務開始。コンピュータ稼動開始（国立国会図書館及び端末機設置市町村とのオンライン化）。宅配便による資料提供サービス試行。
2 年 12 月 5 日	鳥取県図書館協会設立総会開催。
3 年 4 月 1 日	宅配便による資料提供サービスの本格実施。
5 年 5 月 21 日	全国図書館大会開催準備委員会設置。
5 年 9 月 21 日	一般図書室（1 階）に環日本海図書コーナーを開設。
6 年 6 月 8 日	全国図書館大会実行委員会設置。
6 年 10 月 26 日	全国図書館大会開催（10 月 28 日まで）。
7 年 4 月 21 日	環日本海交流室開設。
7 年 5 月 1 日	倉吉市立図書館と司書相互派遣（12 月 31 日まで）。
7 年 7 月 26 日	ロシア連邦沿海地方の図書館と図書館業務協力に関する協定を締結。
8 年 6 月 6 日	中国河北省図書館と図書交換に関する協定を締結。
9 年 6 月 13 日	韓国江原道春川市立図書館と図書交換に関する協定を締結。
10 年 9 月 30 日	第 6 書庫に集密書架設置。
平成 12 年 7 月 1 日	ホームページを開設し「とりネット」とインターネットからの蔵書検索等の情報提供を開始。
12 年 10 月 18 日	鳥取県図書館横断検索システム開始。

年 月 日	図 書 館 の 歩 み
13 年 4 月 1 日	5 月から 10 月まで開館時間を延長（19 時まで）。
13 年 7 月 20 日	月曜・祝日開館試行開始。
13 年 11 月 3 日	貸出手続確認装置設置。
14 年 4 月 1 日	月曜・祝日開館本格実施。
14 年 4 月 25 日	図書館ボランティア活動講習会を開催し活動を開始。
14 年 12 月 1 日	鳥取大学附属図書館と図書館利用の相互協力に関する協定を締結。
15 年 2 月 1 日	鳥取環境大学情報メディアセンターと図書館利用の相互協力に関する協定を締結。
15 年 4 月 1 日	市町村図書館等への大量一括貸出図書の搬送を業者に委託。 児童書の全点購入を開始。 鳥取市民図書館と司書相互派遣（～平成 16 年 3 月 31 日まで）
15 年 4 月 22 日	ビジネス支援委員会を立ち上げ、仕事に役立つビジネス支援サービスのあり方を検討。
15 年 6 月 1 日	高等学校 15 校に対して、宅配便による資料提供サービスを開始。
15 年 7 月	高等学校 10 校に対して、セット図書の貸出を開始。
16 年 2 月 1 日	米子工業高等専門学校図書館と図書館利用の相互協力に関する協定を締結。 バリアフリー工事。
16 年 3 月 1 日	鳥取短期大学図書館と図書館利用の相互協力に関する協定を締結。
16 年 4 月 1 日	利用者用インターネット端末の運営開始。 高等学校全校（含私立）に対して、宅配便による資料提供、セット図書の貸出を開始。
16 年 4 月	県立盲・聾・養護学校に対して、宅配便による資料提供サービスを開始。
16 年 5 月	ビジネス支援事業を本格的に開始。
16 年 5 月	第二月曜休館開始。
17 年 3 月 31 日	郷土出身文学者に関する小冊子を刊行を開始（シリーズ（1）は尾崎放哉）。
17 年 9 月 18 日	環日本海交流室開室 10 周年記念シンポジウム開催。
17 年 10 月 11 日	シンポジウム「ディスカバー図書館 in とっとり」開催。
17 年 10 月 28 日	県庁内図書室の開室。
18 年 2 月	第 5 書庫集密書架設置。
18 年 2 月 1 日	インターネットからの予約受付開始（市町村利用者カードでも登録すれば可能に）。
18 年 3 月 31 日	同時に利用状況確認・利用者情報変更・SDI サービスを始める。 「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の策定。
18 年 4 月 1 日	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ（2）生田春月の刊行。 高等学校図書館（東・中・西部各 1 校）に副主幹を配置。 大規模な組織改正の実施（郷土資料課、環日本海交流室、総務係、相談係、児童図書係、情報発信担当、学校・市町村担当、くらし・産業支援担当、収書・整理係）の新設。
18 年 4 月	健康・医療情報サービス、法情報サービス提供開始。
18 年 4 月	休館日の変更（第二月曜から第二木曜へ変更）。
18 年 7 月 7 日	「闘病記文庫」の開設。
19 年 1 月 29 日	「Library of the Year 2006」受賞
19 年 3 月 31 日	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ（3）田中寒楼の刊行。

年 月 日	図 書 館 の 歩 み
19 年 7 月	闘病記文庫開設 1 周年記念フォーラムを開催。
19 年 8 月	鳥取県立図書館の目指す図書館像・アクションプランを作成。
19 年 11 月	空調設備（熱源機器）全面改修。
20 年 1 月 25 日	「法情報検索マップ」の提供開始。
20 年 3 月 31 日	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ（4）河本緑石の刊行。
20 年 4 月	特別支援学校への巡回相談開始。
20 年 6 月 6 日	「ディスカバー図書館 in よなご」を開催。
20 年 6 月	利用者用インターネット端末の増設（7 台→17 台）。 鳥取県政パブリックコメント支援サービス開始。
20 年 7 月	闘病記文庫開設 2 周年記念シンポジウムを開催。
20 年 8 月	CD 貸出開始。
21 年 1 月	鳥取県立厚生病院図書室オープンに伴い、支援開始。
21 年 3 月 17 日	「ハンセン病問題啓発資料コーナー」設置。 資料保存検討委員会による提言。
21 年 3 月 31 日	郷土出身文学者に関する小冊子（5）伊良子清白の刊行。
21 年 8 月 21 日	日本海テレビより障がい者サービス用機器受贈。
21 年 11 月 21 日 ・ 22 日	鳥取県立図書館開館 20 周年記念事業「ディスカバー図書館 in とっとりⅡ」 開催。
21 年 11 月 28 日 ・ 29 日	鳥取県立図書館開館 20 周年記念関連事業開催（翻訳絵本の読み聞かせ、鳥取に 伝わる昔話を聞く会、映画を観る会、図書館探検）。
22 年 2 月 13 日	環日本海交流室開室 15 周年記念講演会を開催。
22 年 3 月	「働く気持ち応援コーナー」設置。 「環日本海講演会記録集 2002 - 2007」の刊行。
22 年 6 月	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ(6) 生田長江の刊行。 フリースポット（FREESPOT）の提供開始。
23 年 2 月	図書館システムの更新及びホームページリニューアル。
23 年 3 月	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ(7) 尾崎翠の刊行。
23 年 7 月	「闘病記文庫」のリニューアル開設。
23 年 9 月 7 日	Twitter を開始。
24 年 3 月	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ（8）池田亀鑑の刊行。
24 年 7 月	「ドリームティーンズコーナー」設置。
24 年 8 月	「まんが王国とっとりコーナー」設置。
24 年 9 月	「はーとふるサービスコーナー」設置。 「あたまイキイキ音読教室」開始。
24 年 10 月 31 日	慶應義塾大学糸賀研究室が全国の公共図書館を対象に実施した「国立国会図書 館向けサービス・事業に関する調査」（平成 24 年 6 月 26 日～7 月 20 日実施。10 月 31 日結果公表）において、鳥取県立図書館が「その図書館の活動が優れてい るから注目している図書館」として、国立国会図書館を除く全国の都道府県・ 市町村図書館の中で、最高の評価を得る。
25 年 3 月	「法律情報コーナー～暮らしの法律あれこれ～」設置。 郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ（9）阪本四方太の刊行。
25 年 3 月 31 日	「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の改定。

年 月 日	図 書 館 の 歩 み
25 年 4 月 1 日	個人貸出に係る貸出点数の増(8冊以内→12冊以内)。 開館時間中のブックポストへの返却の受付開始。
25 年 6 月 5 日	一般社団法人鳥取県中小企業診断士協会、公益財団法人鳥取県産業振興機構、倉吉市立図書館との連携協力に関する協定を締結。
25 年 6 月	facebook 開設。
25 年 7 月 5 日	「ふるさと鳥取コーナー」設置。
25 年 9 月	「はーとふるサービスコーナー」リニューアル。 録音図書の貸出開始。
25 年 9 月 15 日	「いきいきライフ応援コーナー」設置。
25 年 10 月 10 日	一般社団法人鳥取県中小企業診断士協会、公益財団法人鳥取県産業振興機構、株式会社日本政策金融公庫米子支店、米子市立図書館と連携協力に関する協定を締結。
25 年 12 月	「手話の本コーナー」設置。
26 年 3 月	郷土出身文学者シリーズ別巻「まんがで読む鳥取県 郷土が生んだ文学者たち」の刊行。
26 年 3 月 14 日	「子ども読書応援ルーム」開設。
26 年 7 月 11 日	「知ろう！学ぼう！楽しもう！みんなの手話コーナー」開設。
26 年 7 月	「手話で楽しむおはなし会」開始。
26 年 8 月 1 日	「国際交流ライブラリー」開設。
26 年 10 月	「手話・字幕付図書館紹介 DVD」完成。
27 年 1 月	遠隔手話通訳サービス開始。
27 年 2 月	「闘病記文庫コーナー」リニューアル。
27 年 3 月	郷土出身文学者シリーズ特別編『とっとり文学の情景』の刊行。
27 年 4 月 1 日	「学校図書館支援センター」開設。
27 年 8 月 2 日	環日本海交流室開室 20 周年・国際交流ライブラリー開設 1 周年記念シンポジウムを開催。
27 年 10 月 2・3 日	県立図書館開館 25 周年記念シンポジウムを開催。
28 年 2 月	図書館システム更新(マイライブラリ機能等追加)、ホームページリニューアル
28 年 3 月	郷土出身文学者シリーズ(10)『大江賢次』の刊行。
28 年 3 月	学校図書館支援センターが事務局となり、「とっとり学校図書館活用教育推進ビジョン」の策定と「つなげる・ひろげる・そだてる～学校図書館活用教育ハンドブック」を作成。
28 年 4 月	デジタル検討委員会設置(館内)。 託児で来ぶらり開始。
28 年 7 月	「闘病記文庫」リニューアル
28 年 11 月	「Library of the Year 2016 ライブラリアンシップ賞」受賞
29 年 3 月	郷土出身文学者シリーズ(11)『鳥取ゆかりの女性文学者』の刊行。
29 年 4 月	サポートの必要な家庭応援サービスを開始。
30 年 3 月	郷土出身文学者シリーズ(特別編)『とっとり文学の情景(増補版)』の刊行。
30 年 3 月	「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の第2次改定。

11 施 設 の 概 要

(1) 敷地・建物の概要

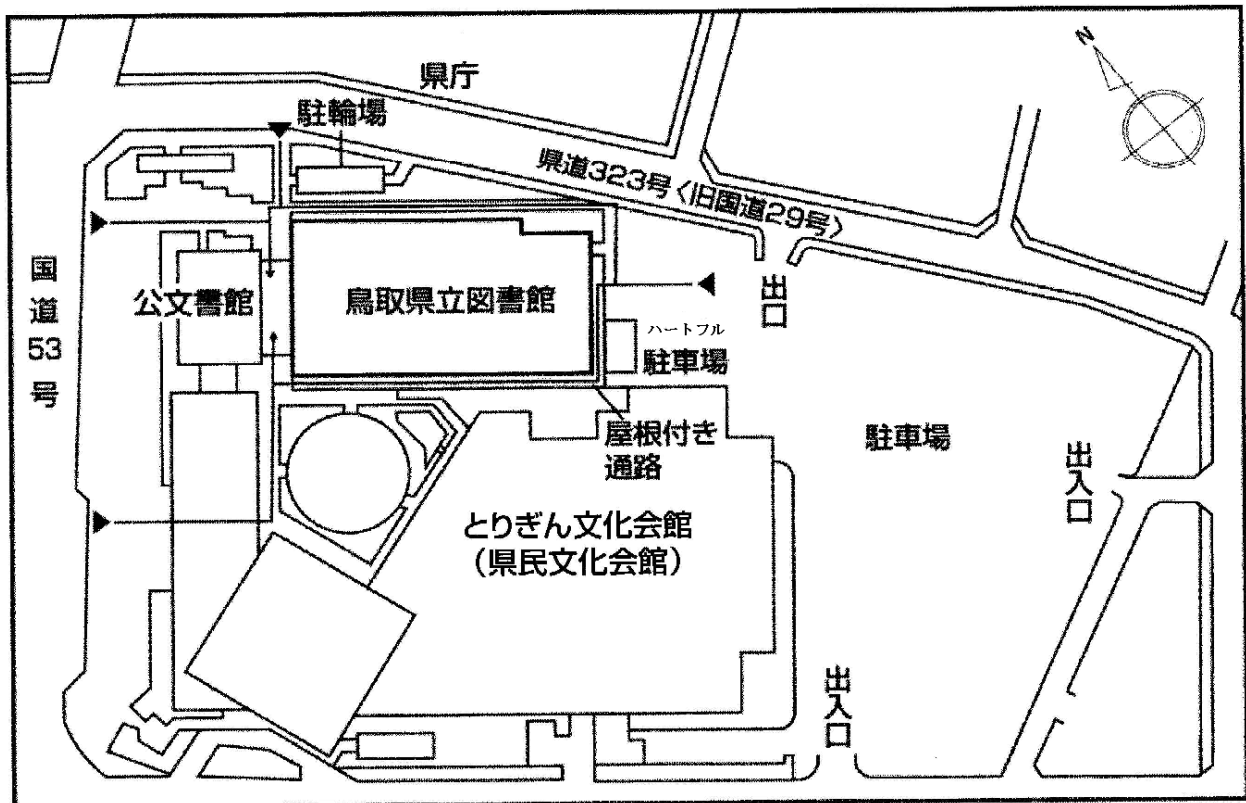
構 造 鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階

敷地面積 29,681㎡

建築面積 3,035.38㎡

延 面 積 8,799.39㎡ (図書館 8,694.39㎡、自転車置場105.0㎡)

(2) 配 置 図

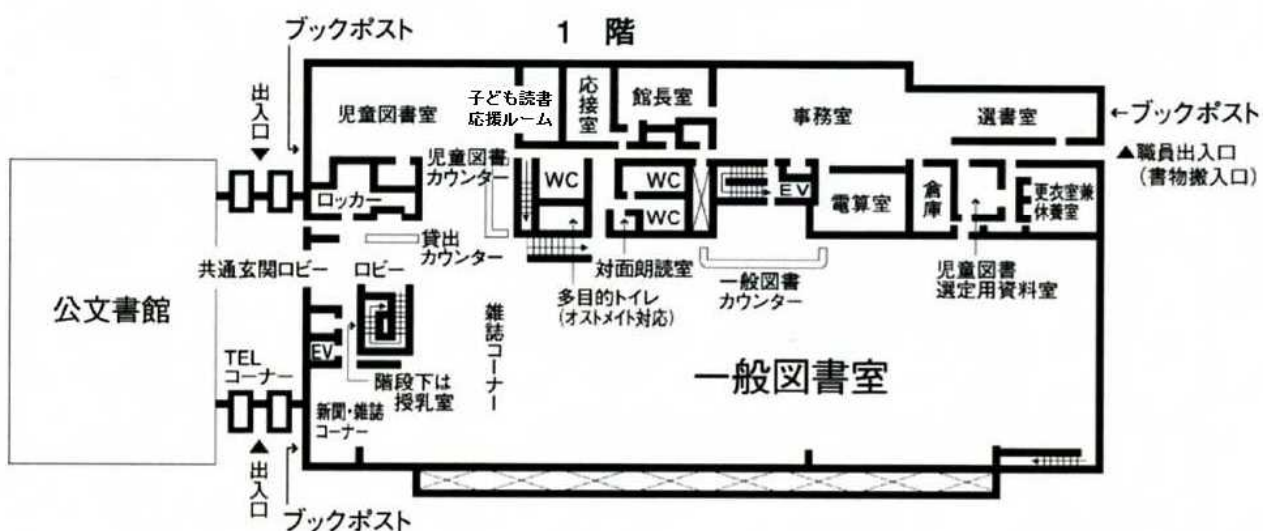


(3) 平面図

2 階



1 階



地下



(4) 各室の概要

室名	面積 (㎡)	機 能 及 び 内 容
一般図書室	1, 570. 5	○一般図書を開架 ○新聞（当日）・雑誌を開架 [図書 151, 000 冊、新聞・雑誌 510 タイトル、閲覧席 60 席] ○利用者用インターネット端末設置（10 台） ○拡大読書機（2 台） ○遠隔手話通訳タブレット端末（1 台）
児童図書室	261.1	○児童書、絵本を開架 ○児童用新聞・雑誌を開架 [図書 43, 000 冊、閲覧席 20 席] ○子ども読書応援ルーム（図書、雑誌を開架、閲覧席 8 席）
対面音訳室 児童図書選定用資料室	5.4 20.1	○視覚障がい者への朗読、録音資料の利用 ○児童図書の最新見本資料（1 年分）を配架 [図書 3, 000 冊]
郷土資料室	839.1	○郷土関係資料、県人文庫、「鳥」「紙」「ハンセン病」コレクションを開架 ○郷土雑誌、前日以前の新聞、地形図・航空写真・外国語図書等を開架 [図書 42, 000 冊、雑誌 36 タイトル、閲覧席 36 席] ○映像資料コーナー（4 ブース）
ミニ研修室 （旧図書館学資料室）	30.1	○相談会等
大研修室	265.8	○研修会、講演会等 [120 席] ○放送・録画設備、大型スクリーン、プロジェクタ
小研修室	88.3	○研修会、研究会 [30 席]
環日本海交流室	108.5	○環日本海諸国をはじめとする海外に関する図書を開架 ○新聞・雑誌等を開架 [図書 9, 000 冊、新聞・雑誌約 90 タイトル、閲覧席 8 席]
特別資料展示室	87.2	○各種資料展示等
市町村貸出図書室 書 庫	145.1	○協力用図書・高校用図書を配架 [協力用図書 65, 000 冊、高校用図書 18, 500 冊、協力車 1 台]
書 庫	1,755.7	○閉架図書等を収蔵 [図書 700, 000 冊]

平成30年度

鳥取県立図書館のすがた

(要覧)

発行日 平成30年6月

編集発行 鳥取県立図書館

開館時間

火曜日～金曜日 午前 9:00～午後 6:30（5 月から 10 月の間は、午後 7 時まで）
土・日・月曜日、国民の祝・休日 午前 9:00～午後 5:00

休館日

毎月第 2 木曜日、毎月末日、年末年始、図書特別整理期間

案内図



鳥取県立図書館

〒680-0017 鳥取市尚徳町 101 番地

TEL (0857) 26-8155 (代)

FAX (0857) 22-2996

ホームページ : <http://www.library.pref.tottori.jp/>

E-mail : toshokan@pref.tottori.lg.jp